



発見!

北海道 観光コンテンツ

[データ集]

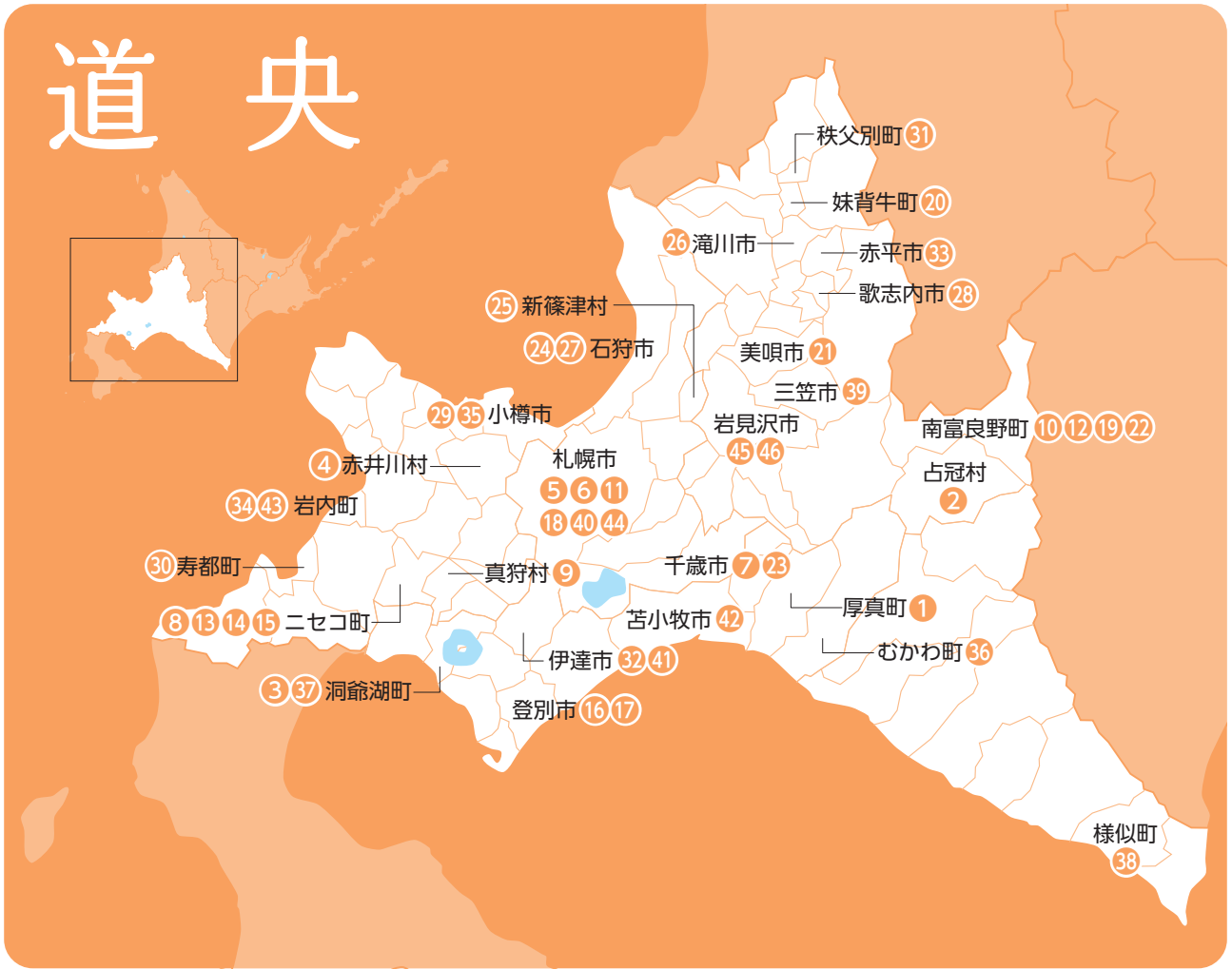
2020

晩秋から初春にも利用できるコンテンツのうち、今は広く知られていないが、
今後、有力な観光資源となる可能性があるものを中心にとりまとめました。
料金や営業時間は現在の参考として記載しています。商品造成される場合には、記載の問い合わせ先にご確認ください。
この冊子の内容はhttp://visit-hokkaido.jp/bimisyuntabi/dl/bimisyuntabi_contdata2019.pdfに掲載されています。

2019年12月現在

H | ■ 公益社団法人
T | ○ 北海道観光振興機構

道央



① ランタン祭り実行委員会	02	②⑥ 滝川スカイパーク	08
② アイスヴィレッジ(星野リゾートトマム)	02	⑦ 割烹 金大亭	08
③ 洞爺温泉観光協会	02	⑧ レストラン チロル	08
④ パラライフ北海道	02	⑨ 磯のれん 海銭亭	09
⑤ ノースサファリサッポロアニマルグランピング	03	⑩ すつつ浜直市場	09
⑥ ワイアットアープ	03	⑪ キッチンハウス小島	09
⑦ 北海道箱根牧場	03	⑫ 株式会社 伊達観光物産公社	09
⑧ コテージボンゴ広場	03	⑬ 赤平市炭鉱遺産ガイダンス施設	10
⑨ 真狩焚き火キャンプ場	04	⑭ 木田金次郎美術館	10
⑩ 北海道アドベンチャーツアーズ	04	⑮ 小樽ゴールドストーン(旧渋澤倉庫)	10
⑪ ノースサファリサッポロ	04	⑯ 穂別博物館	10
⑫ 有限会社 南富良野ネイチャーセンター	04	⑰ 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館	11
⑬⑭⑮ ニセコアウトドアセンター	05	⑱ アポイ岳ジオパークビジターセンター	11
⑯⑰ 登別ゲートウェイセンター	05・06	⑳ 三笠市立博物館	11
⑱ 札幌市藤野野外スポーツ交流施設指定管理者 Fu'sコンソーシアム札幌代表団体	06	㉑ 札幌市アイヌ文化交流センターサッポロピリカコタン	11
⑲ 空知川スポーツリンクス	06	㉒ 伊達市役所商工観光課	12
⑳ 妹背牛町カーリングホール	06	㉓ 支笏湖温泉旅館組合	12
㉑ ゴルフ5カントリー美唄コース	07	㉔ 一般社団法人 岩内町観光協会	12
㉒ 有限会社 リトル・トリー	07	㉕ 一般社団法人 札幌観光協会	12
㉓ ザ・ノースカントリーゴルフクラブ	07	㉖ 一般社団法人 岩見沢市観光協会	13
㉔ フロンテア乗馬クラブ	07	㉗ NPO法人 炭鉱の記憶推進事業	13
㉕ しんしのつ温泉たつぷの湯団	08		



厚真 約5000個のアイスクャンドルが 彩る冬の祭り

灯りがともされた約5,000個のアイスクャンドルが幻想的に輝く厚真町の冬の祭り。ジンギスカンのランタン焼きや、ラーメン早食い競争など数多くのプログラムが予定されている。

① ランタン祭り実行委員会

【所】厚真町本郷229-1
 【営】2月1日(2020年の場合)
 【休】—
 【問】0145-27-2486
<http://atsuma-kankoukyoukai.jp/event.html>



占冠 大人気のアイスヴィレッジに 「氷のクリスタルパーク」が新登場

トマムの冬の夜に現れる氷の街「アイスヴィレッジ」。氷のテーブルやアイスが並ぶ空間で、「氷のBakery&Cafe」でテイクアウトしたメニューを持ち込んで食べることも可能。氷の板の上で作るミルクジェラートなどを提供する「氷のSweetsShop」、本格的なお酒が飲める「氷のBar」など充実。大人も子供も楽しめる氷の滑り台やアイスリンクも。

② アイスヴィレッジ(星野リゾートトマム)

【所】占冠村字中トマム(星野リゾートトマム エリア内)
 【営】2019年12月10日～2020年3月14日予定(2019年度の場合)
 【休】—
 【問】0167-58-1111
<http://www.snowtomamu.jp/>



洞爺 冬の温泉街を幻想的な雰囲気 に彩るイルミネーション

洞爺湖温泉街から湖畔へと続く道は、約1万2千球の青や白の美しい光に彩られ、神秘的な空間が広がっている。また温泉街中心部の全長70mのイルミネーショントンネルでは、キラキラと美しい電飾に囲まれた自分たちだけの世界を遊歩することができる。恋人たち、ファミリーにも人気のスポット。

③ 洞爺温泉観光協会

【所】洞爺湖町洞爺湖温泉にぎわい広場
 【営】2019年11月1日～2020年3月1日(2019年度の場合)
 【休】—
 【問】0142-75-2446
<https://www.laketoya.com/event/illumination/>



赤井川 鳥の視点で眺める景色、パラグライダーで大空を駆け巡る

老若男女、幅広い世代が楽しめるパラグライダー。初心者には地上体験やタンデムフライト体験も。6月～9月がベストシーズン。タンデムフライト体験：12,000円
 ※道民割引：10,000円(別途 保険料400円)

④ パラライフ北海道

【所】余市郡赤井川村字日ノ出58-1
 【営】5月～10月(降雪・雪解けにより期間は変動)
 【休】—
 【問】090-9740-1124 (8:00～18:00)
<http://paralife-hokkaido.com/>

札幌



北の大地で冬の アニマルグランピング

動物と一緒に過ごせる人気のアニマルグランピングの冬バージョン。アザラシと過ごせるアクアコテージをはじめ、コツメカワウソや小さなサルと過ごせるコテージなど、様々な動物と過ごせる貴重な体験。グランピングテントでは、マイクロブタやミニアキアットなどと一緒に過ごすことも可能。(先着順のため要事前確認) 土曜・祝前日:テント4名利用時1人当たり13,200円

5 ノースサファリサッポロアニマルグランピング

【所】札幌市南区豊滝469-1
 【営】チェックイン15:00、チェックアウト11:00(2020年は1月4日~3月31日)
 【休】—
 【問】090-6994-1670 (10:00~16:00)
<https://www.north-safari.com/glamping-winter>

札幌



冬の札幌で乗馬体験

ウエスタン乗馬をテーマにしたエンターテインメントな乗馬体験。馬に乗り保安官の説明を受けてから馬場内で基本練習し、速歩にチャレンジ。跳ねない乗り方(軽速歩)を保安官から習い、最後は、広大な八剣山の麓を保安官と一緒にパトロールへ出発する。
 ワイルドライド:10,000円/50分

6 ワイアットアープ

【所】札幌市南区砥山114番地
 【営】平日9:00~17:00、土曜・日曜・祝日9:00~18:00
 【休】—
 【問】011-596-5040
<http://wildmustangs.jp/>

千歳



北海道箱根牧場でパラセーリング

牧場内の雪上をスノーモービルで引っ張り、空を飛ぶパラセーリング体験。雄大な北海道の景色を堪能できる。

大人3,500円、要予約
 ※積雪や天候により中止の場合あり

7 北海道箱根牧場

【所】千歳市東丘1201
 【営】10:00~17:00(体験は10:00~15:00)
 【休】火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始 ※4月~10月は無休
 【問】0123-21-3066
<http://hakonebokujo.com/>

ニセコ



ニセコのトレーラーハウス付き 冬グランピング

ニセコで人気の貸しコテージ施設。この冬から開始したグランピングは、キャンプ初心者でも暖かく過ごせると評判。トレーラーハウスは、キッチン、居間、トイレとして活用できるグランピング利用者共用スペースとして利用可能。
 1泊素泊まり:1棟(2名利用)15,400円

8 コテージボンゴ広場

【所】ニセコ町曾我863-12
 【営】チェックイン15:00、チェックアウト11:00
 【休】—
 【問】0136-44-2098
<https://www.bongoniseko.com/>

真狩



真狩の手ぶら冬グランピング

ヒーター装備の温かいテントで手ぶら冬キャンプを体験できる施設。フリーWi-Fiを備え、モバイルバッテリー貸出可能など設備・道具が充実している。

「快適空間で楽しむコンテナ冬キャンプ&TAKIBI雪見鍋セットプラン」
1棟22,000円

9 真狩焚き火キャンプ場

【所】真狩村社86-1
【営】チェックイン14:00、チェックアウト10:00
【休】—
【問】0136-55-6400 (10:00~16:00)
<http://takibi-camp.jp/>

南富良野



さあ犬達と、真っ白な世界へ！ 犬ぞりツアー

犬ぞりで雪原や森を駆け抜ける爽快さを体感。小さな子供も体験可能。フレンドリーな犬達の息吹を感じながらゆったりと壮大な景観や澄み渡った空気を楽しむことができる。

2名~そり1台につき30,000円~

10 北海道アドベンチャーーツアーズ

【所】空知郡南富良野町北落合308-6
【営】ツアー時間9:00~11:00、13:00~15:00(12月1日~翌年4月15日)
【休】—
【問】0167-39-7810
<https://hokkaido-adventures.com>

札幌



人気NO1は、犬ぞり！ 冬の遊びを満喫するアクティビティ満載

ハスキー犬たちと雪の上を駆け抜ける犬ぞり体験(子供可)をはじめ、体感温度-30℃のブリザード体験やカマクラ作り、スノーシュー、チューブ滑りなど、大人も子供も雪にまみれて大興奮で遊べるアクティビティが多数。犬ぞり体験ロングコース多数(約150m)1,800円(13歳以上)、ショートコース(約70m)1,000円(3歳以上)

11 ノースサファリサッポロ

【所】札幌市南区豊滝469-1
【営】10:00~16:00(冬期)1/20~3/31土曜日・日曜日・祝日のみ営業
【休】—
【問】080-1869-6443
<https://www.north-safari.com>

南富良野



暖かく快適な、氷上ワカサギ釣り

釣り道具やカイロ付き防寒靴、暖房完備テント等を備え、暖かく快適にわかさぎ釣りを体験できる。釣ったワカサギをその場でアツアツの天ぷらにして食べられる感動体験も。

半日ツアー：中学生以上4,000円、小学生3,500円 ※幼児は無料

12 南富良野ネイチャーセンター

【所】南富良野町落合155
【営】約2時間 ※完全予約制
【休】—
【問】0167-38-4150
<http://www.web-nra.com/>

ニセコ



越冬じゃがを掘って郷土食を味わう

ニセコを代表する農産物のジャガイモを雪の中から掘り出して、いももちを作る。焼くときに使用するバターも手作りというニセコの冬と食が満喫できるプログラム。余ったジャガイモは持ち帰り可。
1人5,170円(2名～18名まで)、傷害保険・スノーシューレンタル・クッキング&お食味

13 ニセコアウトドアセンター

【所】 虻田郡ニセコ町曾我138
【営】 12月～3月末 ※要予約(ジャガイモがなくなり次第終了)
【休】 ー
【問】 0136-44-1133
<http://www.noc-hokkaido.jp/>

ニセコ



雪を使ったイグルー作り体験

北極圏で生活するイヌイットの住居、「イグルー」を雪を固めて作る体験。「イグルー」はとても実用的な技術で冬山のピバーク時にも役に立つ。イグルー中は驚きの暖かさ。
1人4,400円(2名～4名の場合)/約2.5時間

14 ニセコアウトドアセンター

【所】 虻田郡ニセコ町曾我138
【営】 12月下旬～3月上旬9:30～12:00、13:30～16:00
【休】 ー
【問】 0136-44-1133
<http://www.noc-hokkaido.jp/>

ニセコ



スノーシューネイチャーツアー

スノーシューを履いて、雪に閉ざされた森の奥へ、自然ガイドが案内。動物たちの足跡や野鳥の観察など、冬の森ならではの発見がある。ツアーの途中では、クッキーと温かい紅茶のティータイムが用意されている。
1人4,400円(用具込み、ティータイム付)

15 ニセコアウトドアセンター

【所】 虻田郡ニセコ町曾我138
【営】 12月～4月
【休】 ー
【問】 0136-44-1133
<http://www.noc-hokkaido.jp/>

登別



「湯の華」を作って自宅のお風呂に浮かべよう

全国でもトップクラスの人気を誇る登別温泉の泉源から、特別に採取された天然ミネラルたっぷりの泥産物で、湯の華を作るプログラム。自宅のお風呂に溶かせば、旅の思い出も甦る。
1人2,500円/60分程度

16 登別ゲートウェイセンター

【所】 登別市登別温泉町26道南バス登別温泉ターミナル内
【営】 要予約申込(受付時間8:30～18:00)
【休】 ー
【問】 0143-84-2200
<http://gwc.noboribetsu.co.jp/>

登別



ガイド付きスノーシュー 樹氷ウォッチング

雪と樹氷に覆われた冬のオロフレ峠から、羊蹄山、洞爺湖、噴火湾などを見渡す壮大なパノラマを一望するスノーシュー散策。静寂に包まれた白銀の世界を歩く体験は、都会では味わえない。大人8,000円、小人5,000円 ※スノーシューとボールのレンタル料込み

17 登別ゲートウェイセンター

【所】登別市登別温泉町26道南バス登別温泉ターミナル内
【営】12月20日～3月10日
【休】—
【問】0143-84-2200
<http://gwc.noboribetsu.co.jp/>

札幌



リージュ・スケルトン体験で スピードとスリルを体感

アジアでは長野と札幌にしかない、貴重なリージュ競技の練習コース。専用のそりで氷のコースを滑走して、時速25～30kmのスピードとスリルが体感できる。リージュ体験：一般2,000円

18 札幌市藤野野外スポーツ交流施設指定管理者 Fu'sコンソーシアム札幌代表団体

【所】札幌市南区藤野473-1
【営】問合せ 12月上旬～3月31日、9:00～21:00(2019年度の場合)
【休】—
【問】011-591-8111
https://www.shsf.jp/fujino-yagai-w/school_info/?no=117

南富良野



カーリング用具完備！ 気軽なカーリング体験を

専門インストラクターの指導の下、屋内リンクで天候に左右されずにカーリングを楽しむことができる。必要な用具は全てレンタル可能。基本動作をマスターした後は、チームに分かれてミニゲームにチャレンジするというプログラム構成となっている。グラウンドカーリング1シート：個人280円、団体1,170円～

19 空知川スポーツリンクス

【所】南富良野町字落合
【営】11月上旬～翌年3月下旬10:00～17:00 ※要予約申込
【休】火曜日
【問】0167-53-2449 どんころ野外学校 0167-53-2171
<https://www.town.minamifurano.hokkaido.jp/all-facility/%E7%A9%BA%E7%9F%A5%E5%B7%9D%E3%82%B9%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%83%84%E3%83%AA%E3%83%B3%E3%82%AF%E3%82%B9/>

妹背牛



3コースのカーリング体験教室を用意

冬季のみのカーリング専用ホール。初心者向けのカーリング教室(1週間前までに要予約)として、1時間コース・2時間コース・3時間コースがあり、体力やスケジュールに合わせて気軽に参加できる。一般・大学生：1,000円、高校生：700円、中学生以下：500円 ※ストーンやブラシなどの用具セットは100円でレンタル可

20 妹背牛町カーリングホール

【所】雨竜郡妹背牛町字妹背牛5181番地2
【営】11月1日～3月31日 ※要予約申込
【休】—
【問】0164-32-9511
https://www.town.moseushi.hokkaido.jp/machi/sporting_facilities/carling_hall.html

美唄



スノーゴルフでナイスショット！

冬でもゴルフを楽しめるスノーゴルフは、フランス発祥の新しいスポーツ。冬季に積雪でクローズするゴルフコースで、通常のゴルフ用具を使ってプレーする。雪上で見やすいカラーボールが使われ、カップは通常より直径が広い。フェアウェイは圧雪車で圧雪整備、ラフは非圧雪、グリーンは圧雪したうえに人工芝を設置。2,400円～

21 ゴルフ5カントリー美唄コース

【所】美唄市茶志内町250-1
 【営】12月28日～3月1日、月、金、土日祝 9:00～16:00
 【休】火曜日・水曜日・木曜日
 【問】0126-65-2889
<http://www.alpen-group.net/bibai/snowland/jp.html>

南富良野



スキーゲレンデ中腹にある山小屋カフェでディナー

雪あかりの森や満点の星空の中をスレッジキャビンでクルージング。山の中腹カフェラプで、プログラム参加者だけのスペシャルディナーを楽しめる。大人10,800円、小人8,600円

22 リトル・トリー

【所】空知郡南富良野町字金山400-1
 【営】12月下旬～3月下旬、18:00～
 【休】—
 【問】0167-56-7341
<https://www.little-tree.jp/>

千歳



雪を気軽に楽しめる観光レジャースポット

札幌からはJRで35分、新千歳空港からは車で15分とアクセス至便。大人気は、巨大チューブ滑り、スノーラフティング、ミニスキー、スノーモービルなど。体験中に、野生生物に出会えることもある。入場料金：大人300円、6歳～11歳100円、5歳以下無料

23 ザ・ノースカントリーゴルフクラブ

【所】千歳蘭越26番地 ザ・ノースカントリーゴルフクラブ内
 【営】12月27日～2020年3月5日予定(2019年度の場合)
 【休】—
 【問】0123-27-2121
<https://www.the-north.co.jp/snow/>

石狩



一度はチャレンジしたい乗馬体験なら、冬のビーチがおすすめ！

札幌中心部からクルマで約40分の石狩市で海岸ホーストレッキング。沼や川、自然林など、変化に富んだコース。初心者でも、ベテランのガイドがしっかりと乗り方や操作方法を指導してくれる。海へ続く草原が雪に埋まる冬は、林間リバーサイドコースがおすすめ。体験乗馬：馬場1週(200m)1,000円～

24 フロンティア乗馬クラブ

【所】石狩市厚田区しっぶ165-3
 【営】9:00～18:00(夏期4月～10月)、9:00～17:00(冬期11月～3月)
 【休】毎週月曜日(祝祭日の場合は営業)
 【問】0133-66-3858
<https://www.frontier1971.com/>

新篠津



わかさぎ釣りを楽しんだあとは、温泉へ

しのつ湖は、夏場のウグイやフナが釣れるだけではなく、冬はわかさぎ釣りのスポットとして大人気。屋根付きの釣り小屋なので、雪の降る日でも誰でも気軽にわかさぎ釣りを楽しむことができる。釣ったワカサギは、施設内レストランで天ぷらに調理可能(有料)。
釣漁料:1,000円～

25 しんのつ温泉たっぷの湯

【所】石狩郡新篠津村第45線北2番地
【営】平日7:00～16:40、土日祝7:00、10:20、13:40 各時間から3時間まで利用可
【休】—
【問】0126-58-3166
<http://tappunoyu.com/fishing/>

滝川



グライダーで大空を滑空する爽快感を体験

滝川は、上昇気流が発生しやすい、自由な空域、広い土地というグライダーにとっての必須要素が揃った希少な地域。搭乗体験ができる施設は日本でもここだけ。
体験飛行(グライダー):一般7,500円、小・中・高校生4,000円/飛行時間約10分

26 滝川スカイパーク

【所】滝川市中島町139-4
【営】10:00～16:00 4月下旬～11月中旬
【休】—
【問】0125-24-3255
<http://www.takikawaskypark.jp/>

石狩



北国のソウルフード「石狩鍋」発祥の店

完全予約制の鮭鱒料理専門店。明治時代、漁師が捕ってきた鮭を味噌汁に入れたのがルーツとされる「石狩鍋」の発祥の店として知られる。4代受け継がれてきた伝統の味。
石狩鍋1人前:1,300円～ ※注文は2人前から

27 割烹 金大亭

【所】石狩市新町1
【営】11:00～21:00(LO19:00)
【休】不定休
【問】0133-62-3011

歌志内



冬こそ食べたい! 空知地方の郷土料理なんこ鍋

市内の肉専門店から仕入れた新鮮な「なんこ」(馬の腸)を柔らかくなるまで煮込み、味噌で味付けした郷土料理「なんこ鍋」。「なんこ鍋定食」を通年で提供。
※1人前950円

28 レストラン チロル

【所】歌志内市中村78-3うたしないチロルの湯内
【営】ランチタイム11:30～14:30(LO14:00)、アイトタイム16:00～17:00、ディナータイム17:00～20:00(LO19:30)
【休】無休(6月に4日間不定有) ※年末年始はランチタイムのみ営業
【問】0125-42-5588
<http://www.tirolnoyu.jp/restaurant.html>

小樽



北海道の春告魚(はるつげうお) ニシン

日本海産を生で食べられるのは例年1月～3月だけ。ニシンは地元漁師から仕入れ、小骨を断つよう包丁を入れ食べやすくして提供される。お刺身850円 ※仕入れ状況により料金変動有り、要問合せ

29 磯のれん 海銭亭

【所】小樽市銭函2丁目1-10
 【営】11:00～20:00(LO19:30)
 【休】火曜日
 【問】0134-62-2704
<http://www.kaisentei.jp/>

寿都



寿都で水揚げ、旬の魚介類を堪能

水揚げされたばかりの魚介類が町内のどこよりも早く店頭に並ぶ。時期によって並ぶ魚介は様々なので、早めの予約が必要。港の傍の食事コーナーで季節の新鮮な魚介を味わえる。

30 すつつ浜直市場

【所】寿都郡寿都町字大磯町196番
 【営】鮮魚・加工品販売コーナー9:00～16:00、お食事コーナー11:00～14:00
 【休】火曜日(10月～3月は不定休)
 【問】0136-62-2395
<http://www.jf-suttu.com/>

秩父別



新・ご当地グルメ 「ちっぷべつ緑のナポリタン」

秩父別産ブロッコリーのパウダーを練りこんだフィットチーネと、地場産トマトジュースがベースのソースを合わせた、おしゃれなナポリタン。さらに、ブロッコリーのソテーをトッピング。ちっぷべつ緑のナポリタン880円

31 キッチンハウス小島

【所】秩父別町2条2丁目
 【営】11:00～14:00(LO13:30)、17:30～22:00(21:30)
 【休】火曜日、年末年始
 【問】0164-33-3911

伊達



冬でも地物野菜が手に入ると評判の道の駅

水菜やちぢみホウレンソウをはじめ、越冬野菜などが豊富な道の駅。水産加工品や地元畜産物から作った加工食品、菓子類などの地元産品を数多く取りそろえている。

32 伊達観光物産公社

【所】伊達市松ヶ枝町34-1
 【営】9:00～18:00
 【休】12月31日～1月5日
 【問】0142-25-5567
<http://www.datebussan.jp/>

赤平



赤平の日本遺産「炭鉄港」で歴史的価値を知る

北海道の発展に大きく貢献した北の産業革命「炭鉄港」が令和元年(2019年)に日本遺産として登録された。住友赤平炭鉱立坑櫓の隣にあるガイダンス施設では、元炭鉱マンによるガイド見学を実施。立坑櫓 見学ツアー：1人800円/約90分

33 赤平市炭鉱遺産ガイダンス施設

【所】赤平市字赤平485番地
 【営】9:00~17:00 ※入館料 無料
 【休】月曜日・火曜日
 【問】0125-74-6505
<http://www.city.akabira.hokkaido.jp/docs/2019052100017/>

岩内



生涯、岩内の自然を描き続けた画家木田金次郎

北海道岩内町出身の北海道を代表する画家。有島武郎の小説「生れ出づる悩み」のモデルとなった画家で、自由奔放な作風によって漁村岩内の自然を数多く描いた。木田金次郎の作品展示のほか、特別展やコンサートも行っている。一般500円(400円)、高校生200円(150円)、小・中学生100円(80円) ※()は団体料金

34 木田金次郎美術館

【所】岩内町万代51-3
 【営】10:00~18:00(入館は17:30まで)
 【休】月曜日(但し、祝日にあたる場合はその翌日)
 【問】0135-63-2221
<http://www.kidakinjiro.com/>

小樽



明治時代に建てられた「旧渋澤倉庫」を改装したカフェ

新一万円札の渋澤栄一ゆかりの建造物。小樽北運河沿いに佇む築120年の石造り倉庫を利用したカフェ。ノスタルジックな空間で、小樽ならではの海の幸、ビール、北海道産ワイン、カクテルが楽しめる。人気メニューは「魚介のパエリア」。ライブハウスを併設。

35 小樽ゴールドストーン(旧渋澤倉庫)

【所】小樽市色内3丁目3-21
 【営】11:00~22:00(LO21:00)
 【休】—
 【問】0134-33-5610
<http://www.goldstone.co.jp>

むかわ



「カムイサウルス・ジャポニクス」の全身骨格を展示

カムイサウルス・ジャポニクスと名付けられ話題になったむかわ竜の全身骨格、アンモナイト37種。中生代白亜紀後期に生息していた首長竜・モササウルス・アンモナイト・イノセラムスを展示。新生代のイルカ・クジラ・デスマスチルスなども展示されている。大人300円(200円)、小学生~高校生100円(50円) ※()は団体料金、団体は10人以上、小学生未満は無料

36 穂別博物館

【所】むかわ町穂別80番地6
 【営】9:30~17:00
 【休】月曜日
 【問】0145-45-3141
<http://pomu.town.mukawa.lg.jp/1086.htm>

洞爺湖



体験を通して「変動する大地」との共生を学べるジオパーク

日本で初めて「世界ジオパークネットワーク」に加盟認定。火山活動で形成された洞爺湖や有珠山をはじめとする美しい自然や、縄文文化の遺跡群など多くの見どころがあり、噴火災害遺構や散策路、ガイドツアーなどによる体験を通して「変動する大地」との共生を学べる。入館料無料、火山科学館は大人600円、小人300円

37 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館

【所】 虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉町142地5
 【営】 9:00～17:00
 【休】 12月31日～1月3日
 【問】 0142-75-2555
<http://www.toyako-vc.jp/>

様似



交易拠点として栄えた歴史と文化を丸ごと楽しめるジオパーク

地球規模のダイナミックな変動によって地下深くから現れた「かんらん岩」の山々や渓谷、特殊な土壌条件などによって育まれた固有の高山植物群落、海岸の特殊な地形が天然の良港となり古くから交易の拠点として栄えてきた歴史と文化を丸ごと学び楽しめる。入館料無料

38 アポイ岳ジオパークビジターセンター

【所】 様似郡様似町字平宇479番地の7
 【営】 9:00～17:00 開館期間：4月～11月(12月～3月は要相談)
 【休】 開館期間中無休
 【問】 0146-36-3601
http://www.apoi-geopark.jp/visitor_center/

三笠



北海道一、化石が豊富な博物館

別名「化石の博物館」と言われる。天然記念物「エゾミカサリウ」の化石や、アンモナイト等およそ3,000点以上の展示物を収蔵する。また、炭坑の街として栄えた三笠市の歴史を刻む北海道初の資料なども整備されている。

一般450円、小・中学生150円

39 三笠市立博物館

【所】 三笠市幾春別錦町1丁目212-1
 【営】 9:00～17:00(入館は16:30まで)
 【休】 月曜日(祝日の場合は翌日)、冬期間の祝日(12月～3月)、年末年始(12/30～1/4)
 【問】 01267-6-7545
<http://www.city.mikasa.hokkaido.jp/museum/>

札幌



民族衣装や民具などを手に取り、アイヌ文化を気軽に体感

復元製作された民具等の展示品約300点は、すべて触れながら鑑賞できる。敷地内には、アイヌの人々が食料や薬としていた植物が植えられ、交易や漁に使った外洋船、家屋、倉、トイレなどを復元・再現。楽器・ムックリや伝統的な刺繍の製作も体験可能(有料・要予約)。展示室観覧料のみ有料。一般200円(180円)高校生100円(90円)中学生以下無料 ※()内は20人以上団体料金

40 札幌市アイヌ文化交流センターサッポロピリカコタン

【所】 札幌市南区小金湯27
 【営】 8:45～22:00(展示室と庭園は9時～17時)
 【休】 月曜日、祝日、毎月最終火曜日、年末年始(12月29日～1月3日)
 【問】 011-596-5961
<https://www.city.sapporo.jp/shimin/pirka-kotan/>

伊達



四季折々の色彩豊かな三階滝

三段滝は、堅い岩盤が地殻変動で上下にずれて河床が階段状になり、落差10m、幅7mの大きな滝を構成している。秋は美しい紅葉、冬は荘厳な雪景色の中を三段の層をなして滝が流れ落ちる絶景。周辺には多くの野鳥が生息し、バードウォッチングや散策にも最適。

41 伊達市役所商工観光課

【所】伊達市大滝区
 【営】問合せ／平日(月曜日～金曜日)8:45～17:30
 【休】—
 【問】0142-82-3209
<https://www.city.date.hokkaido.jp/hotnews/detail/00005459.html>

苫小牧



訪れる人を圧倒する 幻想的な氷柱のカーテン

国道453号から雪で車は通れない林道を約3キロ進むと現れる七条大滝は高さ15メートル、幅40メートル。日が暮れると氷点下10度を下回り、崖から染み出た地下水や滝のしぶきがつらら状に凍り付く。大きいもので長さ10メートルにもなる。

42 支笏湖温泉旅館組合

【所】千歳市支笏湖温泉番外地
 【営】つらはら2月下旬ごろまで観察できる見通し
 【休】—
 【問】0123-25-2201
<http://www.shikotsuko.com/>

岩内



日本夜景遺産、岩内の夜景

平成30年(2018年)8月に日本夜景遺産にも認定された岩内町の夜景。北の大地の開放感溢れる夜景が特徴的。岩内岳のふもとから続く岩内町の街明かり、日本海の海岸線や積丹半島の山並みはまさに絶景です。周辺にはオートキャンプ場やスキー場、「荒井記念美術館」、「いわない温泉郷」など観光スポットも点在しており、様々な楽しみ方ができる。

43 岩内町観光協会

【所】岩内町字万代47-4
 【営】問合せ
 【休】—
 【問】0135-63-1155(9:00～17:00)
<https://www.iwanai-kanko.org/>

札幌



「ササラ電車」の姿を撮る

札幌に宿泊して、夜中に雪が降っていたら、早起きを。札幌市電の始発電車が運行する前に、軌道上に積もった雪を竹のブルーム(ほうき)で豪快に跳ね飛ばす「ササラ電車」の姿を見ることができる。

44 一般社団法人 札幌観光協会

【所】撮り鉄スポット／札幌市電 西8丁目～西4丁目
 【営】問合せ
 【休】—
 【問】011-211-3341(9:00～17:00)
<https://www.city.sapporo.jp/st/shiden/sasara/sasara-car.html>

岩見沢



北海道初の耐寒耐雪機能を考慮した711系赤い電車

かつて、北海道の主力電車として雪景色の中を疾走していた711系赤電車。現在はすべて引退してしまいましたが、岩見沢市のファームレストラン「大地のテラス」で、田園風景の中に保存されている。

45 岩見沢市観光協会

【所】岩見沢市栗沢町上幌2203番地
 【営】—
 【休】年末年始
 【問】0126-22-3470 (9:00~17:00)
<https://iwamizawa-kankou.jp/>

岩見沢



そらち炭鉱の記憶 マネジメントセンター

炭鉱遺産や地域の情報を提供するコンシェルジュとしての役割を果たし、《炭鉱の記憶》の情報拠点として明治時代の石蔵も併設している。

46 NPO法人 炭鉱の記憶推進事業団

【所】岩見沢市1条西4丁目3
 【営】10:30~17:30
 【休】月曜日・火曜日(祝日は開館し、翌日休館)
 【問】0126-24-9901
<http://www.mc.soratan.com/>

道南



① 五稜星の夢実行委員会	15	②⑦ 函館市観光部	21
② 江差道分会館	15	②⑧ 森観光協会	21
③ 道の駅しかべ間歌泉公園	15	②⑨ 金森バイクルーズ	22
④ イクサンダー大沼カヌーハウス	15	③⑩ 厚沢部町観光協会	22
⑤ 福島町まちづくり工房	16	③⑪ 江差町役場追分観光課 観光係	22
⑥ サニーズ・ステーブル	16	③⑫ 上ノ国町教育委員会文化財グループ	22
⑦ 七飯大沼国際観光コンベンション協会	16	③⑬ 龍雲院	23
⑧ 八雲ハンドメイドの会	16	③⑭ 法幢寺	23
⑨ 生田ステンドグラス	17		
⑩ 道の駅しかべ間歌泉公園	17		
⑪ 函館どさんこファーム	17		
⑫ 鹿部温泉観光協会	17		
⑬ 梶原昆布店	18		
⑭ 函館手造りいか工房いかベイ	18		
⑮ 株式会社 命水乙部ボトラーズ	18		
⑯ 函館国際観光コンベンション協会	18		
⑰ 福島町まちづくり工房	19		
⑱ 旧檜山爾志郡役所(江差町郷土資料館)	19		
⑲ 伊能忠敬北海道測量開始記念公園	19		
⑳㉑㉒㉓ 乙部町役場産業課 商工労働観光係	19・20		
㉔㉕㉖ せたな観光協会	20・21		

函館



五稜星の夢(ほしのゆめ)

星形にめぐらされた堀が特徴的な特別史跡五稜郭跡。冬にしか見られない幻想的なイルミネーションが、『五稜星の夢(ほしのゆめ)』。五稜郭の堀の周囲1.8kmが約2000個の電球で彩られ、美しい星形が浮かび上がり、真っ白な雪と夜の闇にキラキラと輝く星形は、まさにこの時期にしか見られない絶景。

① 五稜星の夢実行委員会

【所】函館市 特別史跡五稜郭跡(五稜郭公園)、五稜郭タワー
 【営】12月1日~2月29日(12/1~2/9)17:00~20:00、(2/10~2/29)17:30~20:00(2019年度の場合)
 【休】—
 【問】0138-51-4785
<https://event.hakobura.jp/945>

江差



江差追分道場

日本を代表する民謡の一つに数えられる江差追分を唄ってみたいというお客様のために、全国大会で優勝経験のある本場の師匠が、わかりやすく手ほどきしてくれる。

入館料:大人500円・小中高校生250円 ※15名以上で1割引

② 江差追分会館

【所】江差町字中歌町193-3
 【営】10:00~16:00
 【休】月曜日・火曜日
 【問】0139-52-5555
<https://esashi.town/experience/page.php?id=13>

鹿部



浜のかあさん地元料理体験

鹿部で水揚げされる新鮮なホタテ、カジカ、サクラマス、ホッケ、ニシン、カレイ、ウニ、タコなどのお店ではなかなか出されることのない、鹿部ならではの家庭料理づくりを体験できる。

1人3,000円/90分 ※1週間前までに要予約申込

③ 道の駅しかべ間歇泉公園

【所】鹿部町字鹿部18番地1
 【営】9:00~17:00 ※体験観光プログラムの予約は電話受付
 【休】—
 【問】01372-7-5655
<http://www.town.shikabe.lg.jp/hotnews/detail/00001735.html>

七飯



大沼でスノーアクティビティ

初心者にはスノーシューや歩くスキーで、結氷した大沼を見下ろす高台や樹氷の中を進む2時間コース。経験者や沢山楽しみたい方には、スキー場のリフト降り場からさらに上へ登り、大沼・駒ヶ岳や噴火湾を一望できるスポットへ行く5時間コースがある。銀世界の中で食べる野趣たっぷりのランチも人気。スノーハイキング:2時間コース/1人5,000円(小学生1人3,000円) ※小学生未満無料

④ イクサンダー大沼カヌーハウス

【所】七飯町大沼町22-4
 【営】スノーハイキング2時間コースお茶付き9時、13時出発 他の時間も応相談
 【休】—
 【問】0138-67-3419
<http://www.exander.net/>



福島 心揺さぶる絶景と古の歴史 「岩部クルーズ」

福島町岩部漁港から出航し、海の底が覗ける「グラスボート」で岩部海岸を周遊。高さ200mの岩部海岸や大きな奇岩はまさに絶景。美しく雄大な航路上にある「青の洞窟」。運が良ければイルカやクマ、ハヤブサなどの野生動物が現れることもある。ドローン船上記念撮影サービスも有り。
中学生以上3,000円、小学生以下1,500円/90分

⑤ 福島町まちづくり工房

【所】北海道福島町字岩部65番地
【営】岩部交流センター(集合・駐車・受付場所)5月～10月中旬頃
【休】悪天時休
【問】0139-46-7822
<https://iwabecruise.com/>



森 まずは馬の背にまたがって！ 森の大自然でホーストレッキング

雄大な駒ヶ岳の山麓は火山灰と低木が織りなす「荒野」の世界。静寂の中、山と海の両方を眺めながら、本物のカウボーイ気分を堪能できるホーストレッキング。初心者可。
トレイルライディング：90分コース13,200円～

⑥ サニーズ・ステーブル

【所】森町字駒ヶ岳95-23
【営】問合せ
【休】—
【問】01374-5-2106
<https://sonnysstable-jp.com/>

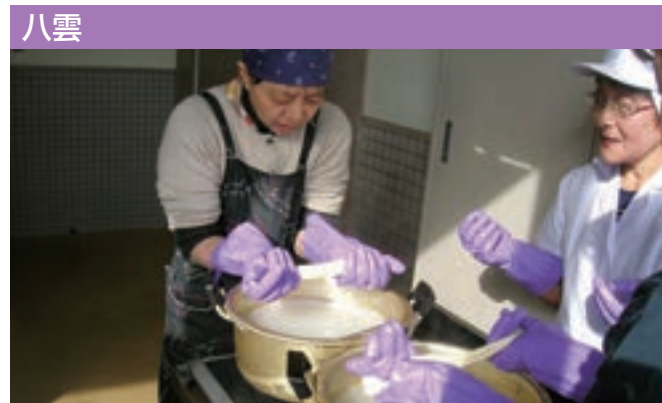


七飯 釣って楽しく、食べても美味しい 大沼の代表的な特産品「わかさぎ」

大沼公園の氷の下から釣り上げる「氷上わかさぎ釣り」。釣ったわかさぎは、その場で唐揚げにして味わえるプランも有り。極寒の氷上でアツアツのわかさぎを食べる、わかさぎ釣りは大沼ならではの冬の風物詩。
遊漁料：大人600円・小人300円、用具レンタル一式：500円

⑦ 七飯大沼国際観光コンベンション協会

【所】亀田郡七飯町大沼町85-15
【営】9:00～16:00(冬季/わかさぎ釣りは14:30頃までに受付)
【休】不定休
【問】0138-67-3020
<http://onumakouen.com/>



八雲 こだわりの絶品チーズを手作り

八雲町は、北海道の酪農の発祥地であり、道南随一の酪農郷。八雲自慢の新鮮で栄養価の高い牛乳を使って、チーズ加工を体験することができる。
1人1,300円

⑧ 八雲ハンドメイドの会

【所】二海郡八雲町立岩431
【営】要電話予約
【休】—
【問】0137-62-2572
<https://www.town.yakumo.lg.jp/soshiki/nourin/content1181.html>

函館



函館の旅の思い出に花を添える体験

函館市の伝統的建造物に指定された和洋折衷様式の明治末期の住宅建築で、スタンドグラス作りの体験ができる。

スタンドグラスで、窓飾り、フォトフレーム、宝石箱、ペン立て等が製作できる。体験メニュー《フォトフレームづくり》:1,800円/約1時間

9 生田スタンドグラス

【所】函館市大町1-33

【営】問合せ

【休】—

【問】0138-27-8800

<http://www.ikutaglass.jp/glass/>

鹿部



漁業の町で、ガラス浮き玉編み体験

浮き玉とは、漁網を浮かせたり目印として使用する漁具。この浮き玉の破損防止用の保護網を編むことができる。昔ながらの独特な編み方を習得できる貴重な体験で旅の思い出づくり。

1人1,500円

10 道の駅しかべ間歇泉公園

【所】茅部郡鹿部町字鹿部

【営】受付時間9:00~17:00 ※1週間前までに要予約申込

【休】—

【問】01372-7-5655

<https://shikabe-tara.com/>

函館

どさんこホーストレッキングで
優しいどさんこと自然散策

北国の寒さと物資運搬に堪える体力を持つどさんこ。現在はその温厚な性格から、乗馬やホースセラピーとして活躍。初心者でも安心して体験できる。

お散歩コース:6,600円~/約30分

11 函館どさんこファーム

【所】函館市東山町176

【営】9:30~日没前(4月~11月)、10:00~(12月~3月)

【休】—

【問】0138-54-1340

<https://dosanko-hakodate.com/>

鹿部

鹿部で水揚げされたスケソウダラを
使用したタラコづくり体験

鹿部で水揚げされたスケソウダラの調理を体験。作るのはタラコや棒鱈、身と白子を使った味噌汁。かあさんたちが作ったタラコや棒鱈も試食できる。

1人3,000円 ※2名から、要予約申込

12 鹿部温泉観光協会

【所】鹿部町字鹿部18-1しかべ間歇泉公園

【営】10月~2月 ※問合せ

【休】—

【問】01372-7-5293

<http://shikabe.jp/taiken/>

函館



おぼろ昆布削り体験で薄さ 0.01mmに削りだす職人技を知る

おぼろ昆布は、酢などで柔らかくした昆布の表面を、専用の包丁を使って薄くそぐように削ったもの。この削り出し(手挽き)の作業と試食が体験できる。

1人1,800円 ※2名から要予約申込

13 梶原昆布店

【所】函館市豊川町23-12 梶原昆布店本店

【営】問合せ

【休】—

【問】0138-83-2428(9:00~16:00)

<http://www.kajiwarakonbu.com/>

函館



函館名物「いか」で塩辛づくり体験

イカの生態や食べ方、函館のイカ文化などについてのミニ講義もある1時間程度の体験。できあがった「いか飯」、「いかの塩辛」は保冷剤と一緒に持ち帰れるほか、発送もできる。

1,500円(完全予約制)/約30分~50分

14 函館手造りいか工房いかベイ

【所】函館市末広町24-6 函館西波止場2階

【営】11:00~16:00

【休】—

【問】0138-24-8107

<https://www.hakodate-factory.com/ikabay/>

乙部



ケイ素が豊富な乙部の ミネラルウォーター

乙部町の地層がフィルターとなって湧き出した天然水「Gaivota」。人間の体内で作り出せないシリカ(ケイ素)が豊富に含まれている。

15 命水乙部ボトラーズ

【所】爾志郡乙部町字館浦510番地1

【営】—

【休】—

【問】0139-56-1717

<http://www.meisui-otobe.jp/>

函館



※画像は「一花亭たびじ」

2月~3月が旬のヤリイカ

函館といえばやっぱり「イカ」。なかでもコリコリとした食感や甘み特徴的な「ヤリイカ」は外せない。定番のイカ料理をはじめ、函館には「活魚料理 いか清本店」「一花亭たびじ」「幸寿司」など、個性的なイカ料理を出してくれる店舗が多い。仕入れ状況要問合せ。

16 一般社団法人 函館国際観光コンベンション協会

【所】函館市元町33-14

【営】—

【休】土曜日・日曜日・祝日

【問】0138-27-3535(8:45~17:30) ※函館観光全般に関する問合せを受付

<https://hakodate-kankou.com/>

福島



北海道の秘境から生まれた「青の洞窟サイダー」

みなみ北海道の秘境「福島町岩部海岸」神秘的空間「青の洞窟」をイメージし、岩部クルーズがプロデュースした塩サイダー。ほんのりとした塩気は、津軽海峡の塩を使用し、甘さ控えめのスッキリ味。発売1年で約3万本出荷し、ご当地サイダーとしては異例の大ヒット商品。1本220円

17 福島町まちづくり工房

【所】松前郡福島町字福島820番地 福島町役場内

【営】—

【休】—

【問】0139-46-7822

<https://iwabecruise.com/diary/blue-grotto-cider/>

江差



北海道内に唯一残る郡役所建物

道指定有形文化財である「旧檜山爾志郡役所庁舎」を活用した博物館施設。現在では北海道内に唯一残る郡役所建物である。常設展示のほか、企画展やコンサート、体験イベントなどを行っている。大人300円、小中高100円

18 旧檜山爾志郡役所(江差町郷土資料館)

【所】江差町字中歌町112

【営】9:00~17:00

【休】月曜日

【問】0139-54-2188

<https://esashi.town/tourism/page.php?id=88>

福島



伊能忠敬北海道測量開始記念公園

「大日本沿海輿地全図」を作成した際、蝦夷地測量は福島町吉岡から始まったとする記録が残っており、その功績を後世に伝えるため伊能忠敬没後200年の節目であった2018年に記念公園が建設された。公園内には銅像や功績を記す説明板などがある。

19 伊能忠敬北海道測量開始記念公園

【所】福島町字豊浜68番地3

【営】—

【休】—

【問】0139-47-3004 (9:00~17:00)

<https://be-happy-fukushima.com/attractions/tadatoka-inou-park/>

乙部



2本の桂の木が枝で繋がり一体となった「縁桂」(えんかつら)

林野庁選定の『森の巨人たち百選』に選定された「縁桂」は2本の桂の木が枝で繋がり一体となった、北海道でも有数の巨大樹。このような木は「連理の木」と呼ばれ、縁結びの神様が宿るとされ、この木に触ると良縁に恵まると地元では崇められている。

20 乙部町役場産業課 商工労働観光係

【所】爾志郡乙部町字緑町388番地

【営】—

【休】—

【問】0139-62-2871 (9:00~17:00)

<https://www.town.otobe.lg.jp/section/sangyou/e0taal0000000bkk.html>



乙部 海に突き出た断崖の先にぽっかりとあいた穴「くぐり岩」

およそ400年前にニシン漁を支えるために掘削されたトンネル状の岩。地層は約400万～300万年前のものと言われている。

21 乙部町役場産業課 商工労働観光係

【所】 爾志郡乙部町字緑町388番地
 【営】 ー
 【休】 ー
 【問】 0139-62-2871 (9:00～17:00)
<https://www.town.otobe.lg.jp/section/sangyou/e0taal0000000bkk.html>



乙部 独特の岩肌がマグロのウロコのように見える「鮪の岬」(しびのさき)

昭和47年(1972年)に、北海道天然記念物に指定、また北海道自然百選にも選定されている。独特の岩肌は柱状節理と呼ばれ、壁の上部は不整形断面の蜂の巣状、下部は長さ8メートルから12メートルの柱状が、ほぼ垂直に海へ達している。独特な地層は、中新世に海中から噴出したものとされている。

22 乙部町役場産業課 商工労働観光係

【所】 爾志郡乙部町字緑町388番地
 【営】 ー
 【休】 ー
 【問】 0139-62-2871 (9:00～17:00)
<https://www.town.otobe.lg.jp/section/sangyou/e0taal0000000bkk.html#s3>



乙部 シラフラ(白い傾斜地)と呼ばれていた「滝瀬海岸」

白亜の断崖が連なる異世界感たっぷりの海岸線が広がる穴場スポット。明治の初めに、シラフラにぽつんと埋まっている岩が発見され、漁師たちは、この石を神秘的なものとしてお供えものをしてきたことから、今もこの岩は石神様として滝之神社境内に安置されている。シラフラは、くぐり岩への経路から南側に徒歩で約600mほど進むと望むことができる。

23 乙部町役場産業課 商工労働観光係

【所】 爾志郡乙部町字緑町388番地
 【営】 ー
 【休】 ー
 【問】 0139-62-2871 (9:00～17:00)
<https://www.town.otobe.lg.jp/section/sangyou/e0taal0000000bkk.html#s3>



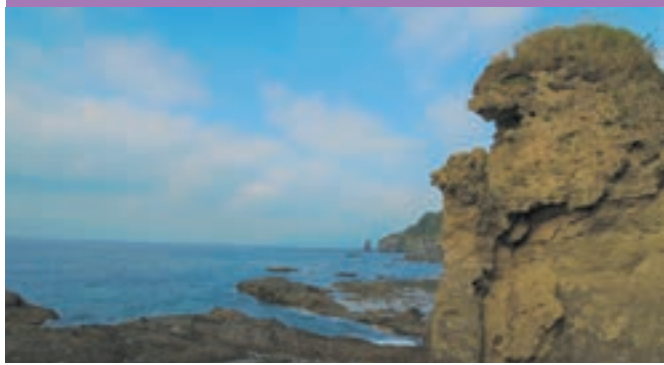
せたな 淡くともる灯火は海の色や夕日などと相まって幻想的な「定燈籠」(じょうとうろう)

船舶の難所だったこの地の沖を照らすために、安政4年(1857年)に設置された道内最古の灯台を復元。道南五霊場の一つ、太田神社拝殿近くに位置している。

24 せたな観光協会

【所】 せたな町大成区太田
 【営】 ー
 【休】 ー
 【問】 0137-84-6205 (9:00～17:00)
<http://setanavi.jp/search/sightseeing/10.html>

せたな



親子熊物語伝説が今でも語り継がれている「親子熊岩」(おやくまいわ)

道立公園に指定されている長磯海岸にある、日本海の荒波が生み出した奇岩。親熊が子熊に手を差し伸べているような姿に見える。

25 せたな観光協会

【所】せたな町大成区長磯

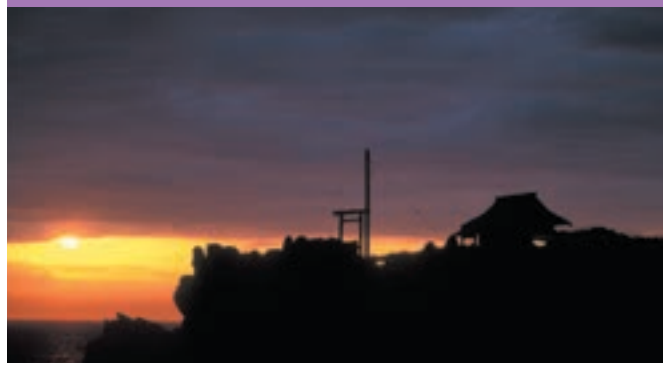
【営】—

【休】—

【問】0137-84-6205 (9:00~17:00)

<http://setanavi.jp/search/sightseeing/15.html>

せたな



夕暮れ時はひと際美しいスポット「弁天岬」(べんてんみさき)

太櫓の青い海が日本海に沈む夕日で真っ赤に染まる様子を一望できる絶景ポイント。奥尻島も望め、岬の岩上に佇む弁財天の朱色の祠が美しい。

26 せたな観光協会

【所】せたな町北檜山区太櫓

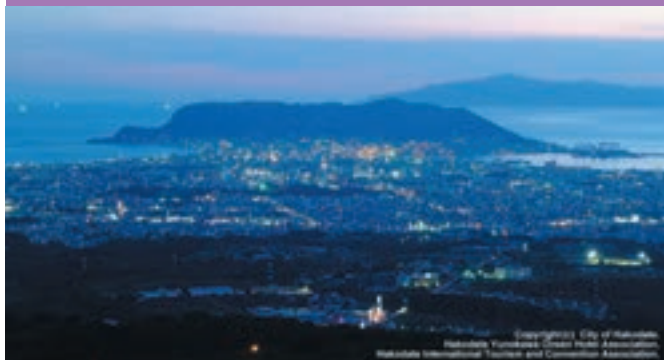
【営】—

【休】—

【問】0137-84-6205 (9:00~17:00)

<http://setanavi.jp/search/sightseeing/08.html>

七飯



函館裏夜景の代表スポット「城岱(しろたい)牧場」

向かいの山々から、逆に函館山方向を眺める「裏夜景」。観光の定番は表夜景だが、裏夜景の見学コースがあるツアーもある。

27 函館市観光部

【所】亀田郡七飯町上藤城564

【営】—

【休】—

【問】0138-21-3327 (9:00~17:00)

<https://www.hakobura.jp/nightview/post-166.html>

森



訪れる者に感嘆のため息をつかせてくれる「鳥崎溪谷八景」

噴火湾へ注ぐ鳥崎川を上流に位置し、美しい溪谷と神秘的な溪流が心を和ませるヒーリングスポット。特に、秋の紅葉が美しい。溪流釣りの名所でもある。

28 森観光協会

【所】森町字霞台

【営】—

【休】—

【問】01374-7-1286 (9:00~17:00)

<http://kankou.mori.hokkaido.jp/201510/05-0359.html>

函館



海上から眺める 函館のランドマークに感動

ベイエリアから函館湾内を15分で1周するクルーズツアー。造船所・函館どつくや、五稜郭タワーなど、市内の観光名所を海から望めることができる。「七財橋」をくぐり抜ける迫力の瞬間が大好評。1周およそ15分、大人1,700円・小人700円

29 金森バイクルーズ

【所】 函館市豊川町11-5 BAYはこだて内堀割(乗船場所)
【営】 10:00~17:00(4月~11月30日)
【休】 ー
【問】 080-5597-8677(営業日時のみ)
<https://kyodo-tsusen.com/>

厚沢部



厚沢部の巨木「ヒバ爺さん」

ヒバ爺さん(ひばじいさん)は土橋自然観察教育林に自生する樹齢500年を超えるといわれるヒノキアスナロの巨木。周辺には樹齢200~300年と推測されるヒノキアスナロも有。

30 厚沢部町観光協会

【所】 厚沢部町字緑町72-1
【営】 ー
【休】 ー
【問】 0139-64-3738 (9:00~17:00)
<https://www.sutekinakaso.com/>

江差



北海道最古の神社「姥神大神宮」

創立年代は不詳。言い伝えでは文安4年(1447年)に折居姥の草創とされている。津花町より現在地に移転したのが正保元年(1645年)。文化14年(1817年)には正一位姥神大神社宮号を勅許された北海道最古の神社。

31 江差町役場追分観光課 観光係

【所】 江差町字姥神町99番地
【営】 ー
【休】 ー
【問】 0139-52-6716 (9:00~17:00)
<https://esashi.town/tourism/page.php?id=82>

上ノ国



北海道最古の寺院建築 「上ノ国寺本堂」

永禄3年(1560年)頃の建立とされ、室町時代のお寺。現在の本堂は内陣天井の支輪に「宝曆八寅年」の墨書があることから宝曆8年(1758年)の建立とされ、現存する寺院建築の建物として北海道で最も古いとされる。平成20~23(2008年~2011年)年に保存修理が行われ、本堂欄間などが鮮やかに蘇っている。

32 上ノ国町教育委員会文化財グループ

【所】 上ノ国町字勝山416
【営】 ー
【休】 ー
【問】 0139-55-2230 (9:00~17:00)
<http://www.town.kaminokuni.lg.jp/hotnews/detail/00000387.html>

松前



江戸時代のままの 伽藍(がらん)を残す寺院

寛永2年(1925年)に開かれた寺院。本堂・庫裏(くり)・惣門(そうもん)・鐘楼(しょうろう)・土蔵などからなり、本堂・庫裏は天保13年(1842年)の建築で、平成4年(1992年)に、国の重要文化財に指定された。

33 龍雲院

【所】松前町字松城305

【営】—

【休】—

【問】0139-42-2726 (9:00~17:00)

<http://www.asobube.com/database.cgi?dbnum=68&dbkonum=0>

松前



松前藩主松前家墓所

大洞山曹洞宗松前家の菩提寺(ぼだいじ)で、裏手には松前藩主松前家墓所がある。本堂左手の御霊屋は天保5年(1834年)に再建され、歴代藩主の位牌が安置されている。

34 法幢寺

【所】松前町字松城307

【営】—

【休】—

【問】0139-42-2726 (9:00~17:00)

<http://www.asobube.com/database.cgi?dbnum=65&dbkonum=0>

道北



① なよろ観光まちづくり協会	25	②④ ふらの歓寒村	25	②④ ふらのジャム園	29
② ふらの歓寒村	25	③ 氷瀑まつり会場	25	⑤ サンピラー交流館カーリングホール	28
③ 氷瀑まつり会場	25	④ 黒岳ロープウェイ	25	⑥ スノーモビルランドin士別	28
④ 黒岳ロープウェイ	25	⑤ VIVAアルパカ牧場	26	⑦ ふらのジャム園	29
⑤ VIVAアルパカ牧場	26	⑥ 町営温泉入浴施設 ふれあいセンター	26	⑧ 美瑛・白金ネイチャークラブ	29
⑥ 町営温泉入浴施設 ふれあいセンター	26	⑦ そうや自然学校	26	⑨ 音威子府山村都市交流センター・木遊館	29
⑦ そうや自然学校	26	⑧ ウッキーズ	26	⑩ 旭川名物「新子焼きの会」	29
⑧ ウッキーズ	26	⑨ NPO法人シュマリナイ湖ワールドセンター	27	⑪ 旭川しょうゆホルメン倶楽部	30
⑨ NPO法人シュマリナイ湖ワールドセンター	27	⑩ 幌加内そば道場	27	⑫ あったか旭川まん推進会議	30
⑩ 幌加内そば道場	27	⑪ トナカイ観光牧場	27	⑬ 旭川しょうゆ焼きそばの会	30
⑪ トナカイ観光牧場	27	⑫ 幌延町企画政策部企画政策課	27		
⑫ 幌延町企画政策部企画政策課	27	⑬⑭ 美深町観光協会	28		
⑬⑭ 美深町観光協会	28	⑮ 美深町観光協会	28		
⑮ 美深町観光協会	28	⑯ 美瑛町観光協会	28		
⑯ 美深町観光協会	28	⑰ 美瑛町観光協会	28		
⑰ 美深町観光協会	28	⑱ 美瑛町観光協会	28		
⑱ 美深町観光協会	28	⑲ 音威子府山村都市交流センター・木遊館	29		
⑲ 美深町観光協会	28	⑳ 旭川名物「新子焼きの会」	29		
⑳ 美深町観光協会	28	㉑ 旭川しょうゆホルメン倶楽部	30		
㉑ 美深町観光協会	28	㉒ あったか旭川まん推進会議	30		
㉒ 美深町観光協会	28	㉓ 旭川しょうゆ焼きそばの会	30		
㉓ 美深町観光協会	28				
		㉔ ふらりーと事務局／ユニセクスヘアサロン愛.land	30		
		㉕ あさひかわの森5・7横丁	31		
		㉖ Cow&Calf	31		
		㉗ やき鳥焼肉千松	31		
		㉘ 旧花田家番屋	31		
		㉙ 金田心象書道美術館	32		
		㉚ 稚内温泉童夢	32		
		㉛ 大雪かみかわヌクモ	32		
		㉜ しょさんべつ天文台	32		
		㉝ なよろ市立天文台	33		
		㉞ 浜頓別町役場	33		
		㉟ 層雲峡観光協会	33		
		㊱ 名寄市総合政策部総合政策課	33		
		㊲ 士別軌道株式会社	34		
		㊳ カントリーテラスコロポックル	34		

名寄



なよろ雪質日本一フェスティバル

今年で20回目を迎える世界各国から集まった雪像彫刻家が幻想的な雪像を創り出す「なよろ国際雪像彫刻大会ジャパンカップ」をメインにスノーモービルや犬ぞり体験などが楽しめる。会場ではご当地グルメの「なよろ煮込みジンギスカン」などのホットグルメを提供。

① なよろ観光まちづくり協会

【所】名寄市南広場
 【営】—
 【休】—
 【問】01654-9-6711 (9:00~17:00)
<http://nayoro-kankou.com/wp/>

富良野



新富良野プリンスホテル隣接 ナイトアクティビティエリア

約2000個の雪のブロックで作った「スノーカフェ」で、ホットドリンクやお酒を味わえる。ライトアップされた散策路やハートの雪像など、写真撮影にぴったりのスポットも充実。人気アクティビティは、光り輝くイルミネーションのアーチをくぐりながら雪上を滑る「スノーチュービング」。

② ふらの歓寒村

【所】新富良野プリンスホテル特設会場
 【営】12月下旬~3月上旬
 【休】—
 【問】0167-23-3388
https://furanotourism.com/jp/spot/news_D.php?id=1209

上川



「層雲峡温泉氷瀑まつり」の アイスクライミング体験

イベント会場にてアイスクライミングに挑戦できる。
 ※2020年はイベント開催中の土日祝13:30~18:30、2/8・9・11
 は10:00~15:00で実施。道具レンタル料込3,500円

③ 氷瀑まつり会場

【所】層雲峡温泉石狩川河畔特設会場(上川町層雲峡)
 【営】紹介文を参照
 【休】—
 【問】01658-5-3000
<http://www.sounkyo.net/hyoubaku/>

上川



「黒岳ロープウェイ」の スノーシュー体験

フカフカの雪の上でも埋まらずに歩けるスノーシューをつけ、絶景が待つ層雲峡カムイの森の中を探検する。初心者の方でも安心のガイド付き。気軽に楽しめるショートコースもある。
 大人6,000円・小人4,000円
 ※料金に含まれるもの:ウェア・道具レンタル代、ガイド代、傷害保険代

④ 黒岳ロープウェイ

【所】上川町層雲峡
 【営】8:00~16:00
 【休】無休
 【問】01658-5-3031
 HP: <https://www.rinyu.co.jp/tour/detail/p0082.htm>

剣淵



VIVAアルパカ牧場でエアボード体験

エアボード専用グレンデで、うつぶせの状態ボードに乗り、斜面を滑り降りる。体感速度は約40kmにもなる。誰でも気軽に楽しめる「エアボード初心者パック」は体験料3,000円(各種レンタル料、指導料込、認定証発行)+入場料600円。

5 VIVAアルパカ牧場

【所】剣淵町東町3733 旧ピバカラススキー場跡
 【営】10:00~16:00
 【休】無休
 【問】0165-34-3911
<http://www.viva-alpaca.jp/>

豊富



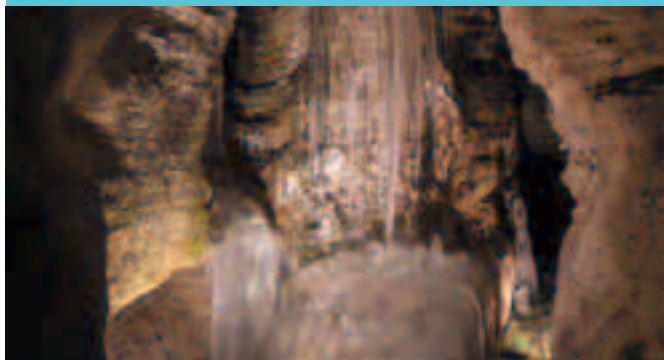
乾癬やアトピーに劇的な効果がある温泉として高い評価「豊富温泉」

昭和元年(1926年)石油試掘中に天然ガスとともに温泉が噴出。湯はわずかに黄濁し石油臭がある。アトピーに効くと言われ、湯治客も多数。1日券大人(中学生以上):510円、子供(小学生):250円、65歳以上:380円

6 町営温泉入浴施設 ふれあいセンター

【所】豊富町豊富温泉
 【営】8:30~21:00(受付:20:30まで)
 【休】元日・整備日(毎年4月10日前後の4日間)
 【問】0162-82-1777
<https://toyotomi-onsen.com/>

中頓別



日本最北の鍾乳洞が生み出す氷筍

日本最北の鍾乳洞「中頓別鍾乳洞」で厳冬期に姿を現す氷筍。雪に閉ざされた鍾乳洞へは、スノーシューで野生動物の足跡が残る木々の間を自然観察しながら向かう。

大人5,000円、小中学生3,400円(1名~6名)
 ※ツアー貸切り応相談、定員を超える場合応相談

7 そうや自然学校

【所】中頓別町字敏音知191番地1号
 【営】①9:00~12:00、②13:00~16:00 ※時間調整相談可
 【休】—
 【問】01634-8-3611
<http://souyashizen.com/winter.html>

富良野



雪の結晶が住む森へスノーシューで冬の富良野体験

富良野の森の中を歩くスノーシュー&スノーピクニックは、3歳から参加できる。小さな子供からシニアまで気軽に楽しめるため、1ツアー一貫切で3世代家族にも人気のメニュー。1人7,900円、2人6,500円、3人6,000円、4人5,600円、5人以上5,300円 ※5人以上は料金一律

8 ウッキーズ

【所】北海道富良野市宇島ノ下
 【営】受付時間8:00~21:00
 【休】—
 【問】0167-22-8787
<http://www.wokkys.jp/winter/>



氷の下の魚を狙う 「朱鞠内湖のアイスフィッシング」

森に囲まれ、フィヨルドのように切り込んだ地形により、日本離れしたロケーションがアラスカやフィンランドにも例えられる朱鞠内湖でのアイスフィッシング。サンピラー（太陽柱）や、ダイヤモンドダストなど極寒の地ならではの自然現象が出現する。
遊漁料：1日券1,100円 ※小中学生半額・幼児無料

9 NPO法人 シュマリナイ湖ワールドセンター

【所】幌加内
【営】問合せ
【休】—
【問】0165-38-2029
<https://www.shumarinai.jp/>



日本一そばの里で「そば打ち体験」

日本一のそばの産地で、「幌加内そば」を手打ち体験。10台の本格そば打ち台を完備しており、地元のそば打ち指導者にじっくり丁寧に教わりながらそば打ち体験ができる。
そば打ち台1台使用：3,000円、試食料1人400円 ※持ち帰り可

10 幌加内そば道場

【所】幌加内中央改善センター内
【営】9:00～21:00 ※年間対応可
【休】年末年始、第2・4日曜日、第3月曜日
【問】080-2878-4159
<http://www.horokanai-kankou.com/outdoor.php?id=1299480604492263>



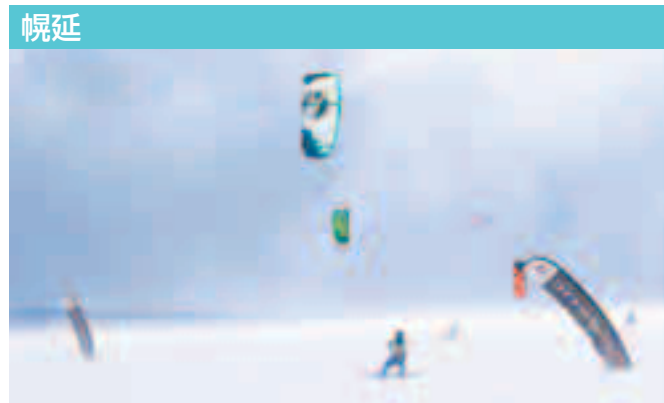
日本で唯一のトナカイ牧場

直接手からトナカイへの餌やりのほか、手綱を引いてトナカイと一緒に散歩できる「トナカイ散歩」や、トナカイが引くソリに乗ってサンタの気分を味わう等のアクティビティがある。

トナカイえさ：1袋200円

11 トナカイ観光牧場

【所】幌延町字北進398番地
【営】9:00～17:00
【休】毎週月曜日休館 ※年末年始休業（12/31、1/1～5）
【問】01632-5-2050
<http://tonakai-farm.com/>



幌延町のスノーカイト体験

風をカイト（凧）で捉まえて、スキーやスノーボードで雪原を滑走するスノーカイトを電線や建造物のないサロベツで思いきり楽しめる。その後、トナカイ角バッジ作り体験や豊富温泉で冷えた体を温める事ができる。2020年は2/24・25で実施予定。
スノーカイト体験1回2,000円、3体験セット4,200円
※スノーカイト体験&トナカイ角バッジ作り体験&豊富温泉入浴

12 幌延町企画政策部企画政策課

【所】幌延町下沼（幌延ビジターセンター向かい）
【営】9:00～12:00
【休】—
【問】01632-5-1114

美深



自作の板で雪上サーフィン！ スノートイ(雪板)づくりに挑戦

雪板とも呼ばれるスノートイは、シンプルな板でサーフィンのように雪の上を滑るアイテム。スノーボードとは違いビンディングがないため、長靴やブーツでも遊ぶことができ、エッジもついていないので子どもにも安心。自分が乗ってみたい板をデザインしてオリジナルのスノートイを製作できる。
1枚15,000円～(形状、材料による)

13 美深町観光協会

【所】中川郡美深町字恩根内25アートビレッジ恩根内他、町内クラフト体験施設
【営】11/1～3/31 ①9:00～12:00、②13:00～16:00 3時間程度
【休】—
【問】01656-9-2470
<https://www.bifuka-kankou.com/>

美深



幸せを呼ぶカップを自分の手で

北欧フィンランドのマグカップ「ククサ(kukusa)」。「贈られた人が幸せになる」という言い伝えがある。美深町の山から伐り出された白樺などの木を、工具や治具を使って削ったり磨いたりして制作する。平均作業は2時間ほど。

1個4,000円 ※道北産エゾ松使用

14 美深町観光協会

【所】中川郡美深町字恩根内25
【営】10:00～18:00 ※要電話予約
【休】—
【問】01656-9-2470
<http://dohokuexplore.jp/craft/>

名寄



ファミリーで楽しめる カーリングホール

5つのカーリングシートで、11月～3月にカーリングが楽しめる。原則として初心者は経験者の同伴が必要となるが、初心者にはインストラクターの指導もある(要予約)。その他、一年中楽しめる無料の大型遊具などもあり、ファミリーで一日中楽しむことができる。
通常使用：一般1,700円、用具貸出150円/1日

15 サンピラー交流館カーリングホール

【所】名寄市字日進147
【営】11/1～翌年3/31 10:00～22:00 ※要予約申込
【休】—
【問】01654-3-9826
<http://www.nayoro.co.jp/sunpillarpark/curling/>

士別



広大な雪原でスノーモビルや バナナボートを満喫

冬限定、雪の中でのアクティビティが士別市内の2カ所で楽しめる。ゴルフ場コースではバナナボート、羊と雲の丘コースではラフティングボートとコースごとに違う内容となっている。両会場ともヘルメット、ウェア、手袋、長靴の無料レンタル有り。

スノーモビル：1回500円～、ボート：1回500円

16 スノーモビルランドin士別

【所】ゴルフ場コース(士別市同友会カントリークラブ)士別市東8条15丁目、羊と雲の丘コース(羊と雲の丘「羊飼いの家」)士別市西士別町5351
【営】1月11日～3月8日(2020年の場合)
【休】—
【問】ゴルフ場コース 0165-23-1281、羊と雲の丘コース 0165-22-2991
<http://www.shibetsu.com/index.html>、<https://hitsujitokumo.net/>

富良野



水を使わないジャムづくり

庭にはアンパンマンの石像が並び、店内では水を使わない手作りジャムを販売。四季折々の花が見られる展望台もある。「手作りジャム教室」は、スタッフのサポートにより、初心者でも安心して体験できる。出来たジャムをビンに詰めたら、オリジナルのラベルを描いて貼り、世界に1つだけのオリジナルジャムが完成する。

1人1,200円

17 ふらのジャム園

【所】富良野市東麓郷の3

【営】9:00~17:30 体験教室/10:00・14:00の1日2回 ※団体は問合せ

【休】年末年始のみ

【問】0167-29-2233

<https://www.furanojam.com/about/school/>

美瑛



ネイチャーフォトトレックで大自然の美しい風景を追いかける

ネイチャーガイドでフォトグラファーの小倉博昭氏が山や森、美瑛の丘を案内する写真撮影を中心としたツアー。北海道を象徴するような写真を撮ることができる。

18 美瑛・白金ネイチャークラブ

【所】上川郡美瑛町白金温泉

【営】8:30~17:00

【休】問合せ

【問】050-3559-3131

<https://www.biei-hokkaido.jp/ja/experience/biei-shirogane-nature-club/>

音威子府



木工体験! 森と匠の村で旅の思い出づくり

初心者にもおすすめの鍋敷きからお皿、コースターなどの小物も作れる。材料費だけで完成まで指導してくれるので、テーブルのような大型家具も作ることができる。

入館料: 大人200円、冬期300円 ※中学生以下無料

19 音威子府山村都市交流センター・木遊館

【所】中川郡音威子府村字音威子府179-1

【営】10:00~16:00

【休】土曜日・日曜日

【問】01656-5-3019

<https://otoineppuvillageka.wixsite.com/otoin/form-c1uud>

旭川



庶民のごちそう「旭川の新子焼き」

市民に愛される庶民の味、旭川名物「新子焼き」。手羽も含む若鶏の半身を焼く、シンプルで豪快な料理。最近はイタリアンテイストなものなど個性ある新子焼きを提供している店もある。

20 旭川名物「新子焼きの会」

【所】旭川市

【営】各店舗により異なる

【休】—

【問】090-7645-9992

<https://shinkoyaki.com/index.html>

旭川



らーめん耀

微笑む、おいしさ 「旭川しょうゆホルメン」

古くから養豚業が盛んな旭川のソウルフード「塩ホルモン」と、旭川の名物「旭川しょうゆラーメン」のコラボレーション。独自製法により驚くほどやわらかく臭みの無いホルモンが、王道の旭川しょうゆラーメンをさらに美味しく。

21 旭川しょうゆホルメン倶楽部

【所】旭川市
【営】各店舗により異なる
【休】—
【問】0166-22-7637
<http://horumen.jp/>

旭川



ラムちゃん(大雪地ビール館)

旭川オリジナル「あったか旭川まん」

日本観測史上最低気温-41℃の記録を持つ寒い旭川の冬に、美味しいものを食べて心も体も温めよう!という趣旨で作られた、生ラムジンギスカン、ビーフシチューなど旭川の名店の味や特産品が詰まった旭川オリジナル中華まん。

22 あったか旭川まん推進会議

【所】旭川市
【営】各店舗により異なる
【休】—
【問】0166-68-2831
<https://www.facebook.com/AttakaAsahikawaMan>

旭川



地元食材のおいしいコラボ 「旭川しょうゆ焼きそば」

旭川産の米粉と道産小麦の混合による麺でモチモチ食感の麺が自慢。旭川の旬の野菜や豚肉など、旭川や道北の魅力的な素材と醤油の香ばしい香りが食欲をそそる。店ごとに具材のバリエーションが異なる。

23 旭川しょうゆ焼きそばの会

【所】旭川市
【営】各店舗により異なる
【休】—
【問】0166-68-2831
<http://www.asahikawa-shouyuyakisoba.com/>

旭川



旭川の歴史を感じられる横丁 「5・7小路ふらりーと」

大正末期には中央卸売市場として、戦後には歓楽街の一角を担い、現在は飲食店を中心に17軒が立ち並ぶ。受け継がれていく味と歴史、昭和の雰囲気は今なお残る横丁。

24 ふらりーと事務局/ユニセクスヘアサロン愛.land

【所】旭川市5条通7丁目
【営】各店舗により異なる
【休】—
【問】0166-23-8883
<http://www.furari-to.net/>

旭川



旭川の新名所「あさひかわ森の5・7横丁」にチーズハットグ登場

ビル1階のワンフロアに6つの屋台が並ぶ旭川の新名所。食専門店が並ぶグルメスペースは、イートイン、テイクアウトどちらも可能。“インスタ映える”スナックフード「チーズハットグ」の店舗も登場した。チェダーチーズハットグ400円

25 あさひかわ森の5.7横丁

【所】旭川市5条通7丁目1615-7レジデンス5条1F
 【営】12:00~18:00(土曜日・日曜日・祝日は~19:00)
 【休】月曜日(祝月曜日は休み)
 【問】0166-74-8740

旭川



江丹別の青いチーズ

濃厚で芳醇なコクと、深い甘みのある「江丹別の青いチーズ」。高砂酒造の酒粕をまといせ熟成させた、上品な吟醸香を楽しめるチーズもある。「酒粕ブルーチーズ『旭川』」1,400円
 フレンチレストラン「チライ(Chirai)」ではオンラインショッピングでは手に入り辛いチーズの取り扱い有り ※電話にて要予約申込

26 チライ(Chirai)

【所】旭川市江丹別町中央121-1
 【営】ランチ11:00~14:00、カフェ14:00~15:00、ディナー17:00~20:00
 【休】月曜日(祝日の場合火曜日) ※冬季は月曜日・火曜日
 【問】0166-76-4747
<https://www.facebook.com/pg/Chirai-Chirai-Restaurant-Cafe-100849541267470/posts/>

和寒



冬こそ食べたい「和寒地獄鍋」

豚のサガリや大根、ごぼうなどを約1時間煮込んだ和寒名物の「地獄鍋」。「やき鳥 焼肉 千松」は和寒名物「地獄鍋」発祥の店。地獄鍋1人前800円 ※3人前から注文可能

27 やき鳥 焼肉 千松

【所】和寒町南町29
 【営】17:00~22:00
 【休】不定
 【問】0165-32-2038

小平



道内で現存する番屋では最大規模「国指定重要文化財 旧花田家番屋」

古民家建築物棟番屋の代表的遺構。建造物では最北端の国指定重要文化財。平成13年(2001年)には北海道遺産にも認定された。道路をはさんで海側にはにしん文化歴史公園があり、北海道の名付け親、松浦武四郎翁の像が建っている。

28 旧花田家番屋

【所】小平町字鬼鹿広富35番地-2
 【営】5月~10月 8:00~17:00、11月~4月 9:00~16:00
 【休】月曜日
 【問】0164-57-1411
<http://www.town.obira.hokkaido.jp/kanko/detail/00002502.html>



幌延 金田心象書道美術館

幌延町出身の書道家・金田心象の書作品や陶器類などが展示されている美術館。書作品約1200点をはじめ、愛用していた硯・筆・陶磁器類約400点を収蔵。その他、プロフィール紹介やインタビュー映像などが収録されたDVDコーナー、喫茶スペースも有る。
観覧料：一般300円(団体240円)、小・中・高校生150円(団体120円)

29 金田心象書道美術館

【所】幌延町字幌延102番地-1
【営】10:00~16:00
【休】月曜日、国民の祝日
【問】01632-5-2720
<http://www.town.horonobe.hokkaido.jp/www4/section/edu/le009f0000001tpg.html>



稚内 日本最北の温泉で「入湯証明書」

稚内西海岸に面する日帰り専用温泉で、日本最北の温泉の「入湯証明書」を発行している。寝湯、うたせ湯、露天風呂など、豊富なパリエーションの湯浴みが楽しめる。天気の良い日には、利尻島・礼文島の島影や、海原を黄金色に染める夕日など、雄大な自然を満喫することができる。
大人(高校生以上)600円、子ども(小中学生)、乳幼児(小学生未満)100円、高齢者(65歳以上)490円、障がい者490円

30 稚内温泉童夢

【所】稚内市富士見4丁目1487番
【営】9:45~22:00(入館は21:30まで)
【休】毎月1回
【問】0162-28-1160
<http://onsen-domu.com/>



上川 「未来型公民館」 大雪かみかわ ヌクモ

大雪山をイメージしたバンク(傾斜)を滑り降りたり、自分が描いた絵がプログラミングによって動き出すプレイルームなど、天候を気にせず遊べる体験型施設。また、上川町の食材を使用したカフェも併設し、子どもを見守りながらコーヒーを楽しむことができる。
プログラミング：体験料1,500円 ※最終入場16:00

31 大雪かみかわヌクモ

【所】上川郡上川町字東雲139-5
【営】10:00~17:30 ※カフェラストオーダー16:00
【休】火曜日(祝日の場合、翌日の水曜日が休み)
【問】01658-2-4000
<http://www.daisetsuzantours.com/nukumo/>



初山別 「星を浴びる」という体験 「星に名前を付ける」という経験

道北随一の大きさを誇る65cmフオーク式反射天体望遠鏡をはじめとする望遠鏡が設置されており、夜空に輝く星を間近で見ることができる。また、夜空に輝く星に、自分の好きな名前を付け登録する「MY STARS SYSTEM(マイスターズシステム)」を行っている。
高校生以上200円、小・中学生100円、幼児無料

32 しょさんべつ天文台

【所】苫前郡初山別村字豊岬153-7
【営】冬季休館12月1日~2月末日
【休】火曜日
【問】0164-67-2539
<http://www.vill.shosanbetsu.lg.jp/shtenmon/>

名寄



日本の超自然現象 「名寄のサンピラー」

厳冬期の1月～2月の日の出、もしくは日の入り前後の時間帯、上空にある氷の結晶に太陽の光が反射することによって起きるサンピラー（太陽柱）が現れ、自然が生み出す荘厳な風景を見ることができる。

33 なよる市立天文台

【所】名寄市字日進157番地1
 【営】毎週火曜日～日曜日・祝日 ※夏期4月～10月13:00～21:30、冬期11月～翌年3月13:00～20:00
 【休】月曜日
 【問】01654-2-3956
<https://www.nayoro-star.jp/kitasubaru/>

浜頓別



国内最北のラムサール条約指定地 「クッチャロ湖」

日本とロシアを渡る水鳥達の重要な中継地であるクッチャロ湖は、約300種の野鳥が記録されている。雄大な湖に沈む夕陽は訪れる人々を魅了する。白鳥飛来情報もHPなどで確認できる。

34 浜頓別町役場

【所】浜頓別町クッチャロ湖畔
 【営】—
 【休】—
 【問】01634-2-2346 (9:00～17:00)
<http://www.town.hamatonbetsu.hokkaido.jp/docs/2014110400313/>

上川



日本の滝100選「銀河・流星の滝」

細く繊細な白糸のように優美な姿で流れ落ちる「銀河の滝」。太い1本の滝となって力強く流れ落ちる「流星の滝」。日本の滝百選にも入っている名瀑は圧巻。

35 層雲峡観光協会

【所】上川郡上川町中央町605番地 森のテラスヌプリ
 【営】—
 【休】—
 【問】01658-2-1811 (9:00～17:00)
<http://www.sounkyo.net/category/detail.php?id=38>

名寄



冬の鉄路の守護神「ラッセル機関車」を追って道北へ

かつては、雪国の多くで見ることができたDE15ラッセル機関車。老朽化による相次ぐ引退で、日中に撮影できる場所は非常に少なくなったが、宗谷本線では原液で活躍しており、毎冬、多くのファンが撮影にやってくる。

36 名寄市総合政策部総合政策課

【所】名寄市大通南1丁目1番地
 【営】—
 【休】—
 【問】01654-3-2111 (9:00～17:00)
<http://www.city.nayoro.lg.jp/section/sougouseisaku/prkeql00000243tq.html>

士別



レトロなボディにゆられ、眺める景色 「士別のレトロバス」

現役の路線バスとして活躍する車両は、日本にたった4台しかないといわれる昭和の香り漂うレトロなモノコックバス。

士別軌道の「士別～風連線」では、モノコックバスを期間限定で運行中。

37 士別軌道

【所】士別市西2条6丁目1931番地

【営】8:30～18:30

【休】—

【問】0165-23-4151

<http://www.s-kido.jp/>

中富良野



富良野産ベリージャム&アイス 手作り体験

富良野産のイチゴやハスカップなどの果実を使い、本格的なジャム作り体験ができる。また、北海道の新鮮な牛乳と天然バニラを使い、ジェラードタイプのアイスクリーム作りコースも有り。

1人3,190円/約2時間 ※10名以上で予約可能

38 カントリーテラスコロポックル

【所】空知郡中富良野町東1線北5号

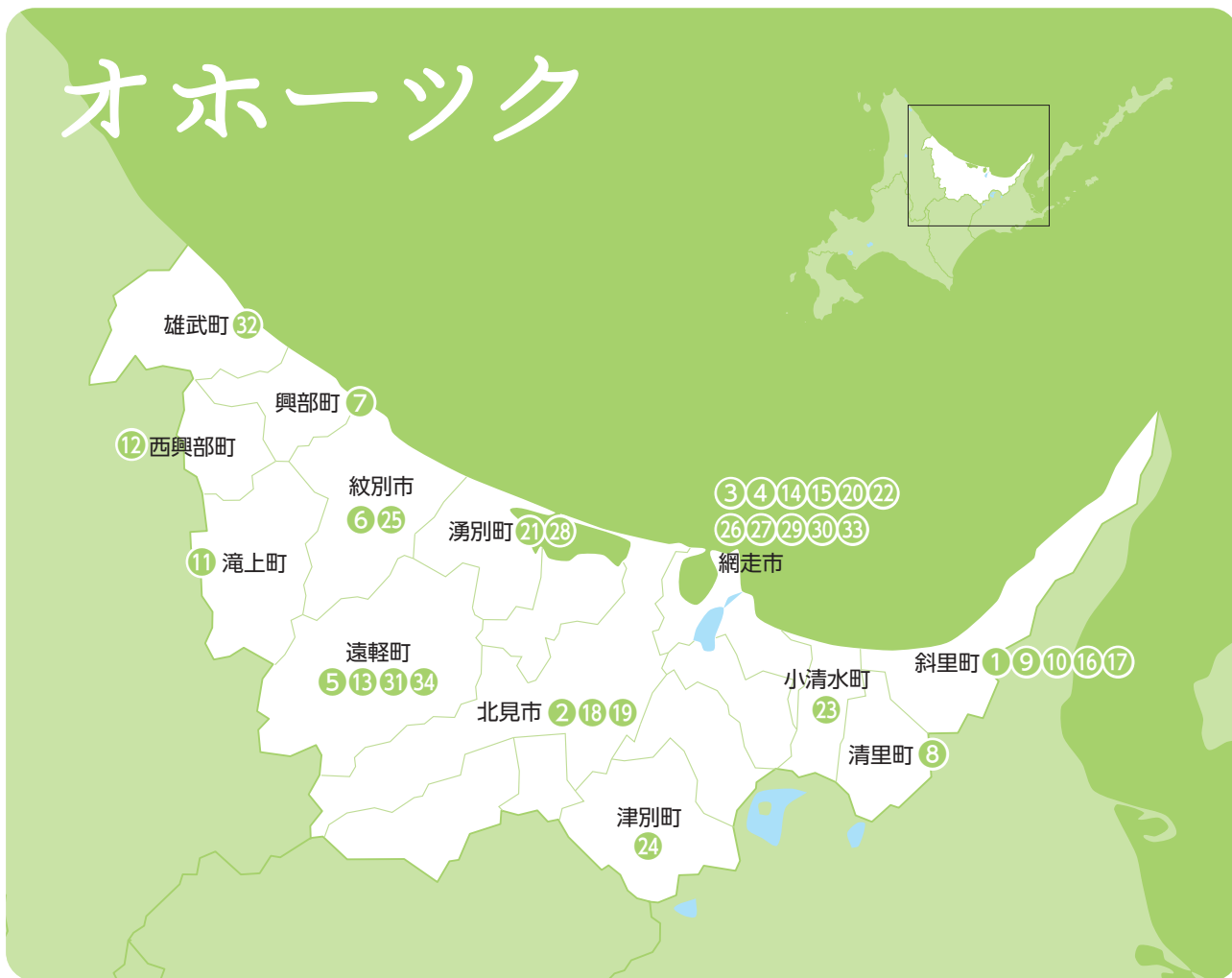
【営】問合せ

【休】—

【問】0167-44-2583(9:00～17:00)

<http://furanokoropo.com/>

オホーツク



① 知床斜里町観光協会	36	②③ これぞ小清水!実行委員会	41
② おんねゆ温泉郷雪物語実行委員会	36	②④ GYUGYU-ttoterrace(ぎゅぎゅ〜っとテラス)	41
③ オホーツク自然堂	36	②⑤ オオカネホン竹本水産	42
④ わしのとまり木	36	②⑥②⑦ 網走観光協会	42
⑤ 遠軽町丸瀬布総合支所	37	②⑧ 湧別町観光協会	42
⑥ オホーツクとっかりセンター	37	②⑨ 流水硝子館	43
⑦ ノースプレインファーム	37	③⑩ オホーツク流氷館	43
⑧ ウエネウサルみどり	37	③⑪ 白滝ジオパーク交流センター	43
⑨ 知床ネーチャーオフィス	38	③⑫ 雄武町役場	43
⑩ 知床斜里町観光協会	38	③⑬ 網走市観光課	44
⑪ 滝上町観光協会	38	③⑭ えんがる町観光協会	44
⑫ 西興部村養鹿研究会事務局	38		
⑬ 有限会社 Outrider&インディアンカヌークラフト	39		
⑭ 網走市観光協会	39		
⑮ 道東観光開発 株式会社	39		
⑯ シンラ(知床自然ガイドツアー 株式会社)	39		
⑰ 知床斜里町観光協会	40		
⑱ アドヴィックス常呂カーリングホール	40		
⑲ 温根湯温泉旅館組合	40		
⑳ 20.Connectrip(コネクトリップ)	40		
㉑ チューリップの湯	41		
㉒ 道の駅 流水街道網走	41		



「知床流氷フェス」世界自然遺産・知床の冬の魅力を凝縮

世界自然遺産の知床で2017年からスタートした「知床流氷フェス」。幻想的な氷の造形美を楽しめるほか、自然ガイドによる「ネイチャーガイドトークショー」、ハンモックによる星空鑑賞や空中テント体験などのアクティビティも充実。地元食材を使ったグルメや「アイスバー」の特製カクテルも楽しめる。

① 知床斜里町観光協会

【所】斜里郡斜里町ウトロ香川 国設知床野営場内
 【営】1月30日～2月29日18:30～21:00(2020年の場合)
 【休】—
 【問】0152-22-2125
<https://www.shiretoko.asia/>



約1万球のイルミネーションが無加川河畔を彩る

無加川河畔の温泉ゆめ広場や温根湯温泉街を会場に、約1万球の電飾が温泉街を幻想的に照らす。2020年は1月11日からの毎週土曜に7週連続で花火大会を実施。2月15日までの土曜は温根湯温泉付近を会場として、露店やアトラクションなどのイベントが開催される。北の大地の水族館は20:00まで営業時間を延長。

② おんねゆ温泉郷雪物語実行委員会

【所】北見市留辺蘂町温根湯温泉、温泉ゆめ広場、市街地
 【営】12月1日～3月15日(2019年度の場合)
 【休】—
 【問】0157-45-2921
<http://www.onneyuonsen.jp/index.html>



豊富な自然体験プログラム「網走湖のワカサギ釣り」

初めての方もガイドがしっかりサポートする氷上フィッシング。釣った魚は最後に天ぷらにできる。テントも設置されているので、風の冷たい日も安心。1人4,400円(小人3,300円) ※湖上での体験は約100分、無料送迎＆ガイドサポート付

③ オホーツク自然堂

【所】網走市中園267-14
 【営】問合せ
 【休】不定休
 【問】0152-46-2777
<http://www.jinendo.net/>



流氷観光やバードウォッチングなど冬の網走知床を満喫

オホーツクの空を悠然と舞う巨鳥オジロワシとオオワシを観察するガイドツアー。網走では流氷シーズンに毎日見ることができる。ワシのポイントを車で周り、ガイドが解説しながら観察するので、気軽に参加できる。オジロワシ・オオワシウォッチング：大人3,500円、小学生2,500円

④ わしのとまり木

【所】網走市北浜196番地
 【営】問合せ
 【休】—
 【問】0152-46-2547
<http://inspot.jp/kanazashi/>

遠軽



高さ28mを直下する勇壮な瀑布 「山彦の滝」

山彦の滝は高さ28mを直下する勇壮な瀑布。滝を裏側に回って見ることができるため、「裏見の滝」とも呼ばれている。冬季は完全に結氷し、巨大な氷柱が現れることから、日中の観察会や夜のナイトツアー（ライトアップ）も実施。

5 遠軽町丸瀬布総合支所

【所】紋別郡遠軽町丸瀬布上武利

【営】—

【休】—

【問】0158-47-2213(09:00~17:00)

<http://www.engaru-kankou.jp/yamabiko.htm>

紋別



国内唯一「あざらし」と触れあい体験

アザラシだけを飼育している国内唯一の施設。「とっかり」は「アザラシ」を意味するアイヌ語。現在は20頭を超えるアザラシを飼育しており、アザラシの生態観察や簡単な芸を見ることができるとともに、給餌などの触れあい体験ができる。

入館料：大人500円、小人（高校生以下）300円

6 オホーツクとっかりセンター

【所】紋別市海洋公園2番地

【営】10:00~17:00

【休】年中無休

【問】0158-24-7563

<https://mombetsu.jp/sisetu/other/goma/index.html>

興部



オホーツクの牧場で オリジナルパフェ作り

有機JAS認証を取得したオーガニック乳製品で脚光を浴びる牧場で、オリジナルのパフェづくり。旅の思い出に自分だけのパフェを。「おこっぺ牛乳」をはじめ、「醗酵バター」「ゴーダチーズ」「おこっぺヨーグルト」などの乳製品が有名。

7 ノースプレーンファーム

【所】興部町北興116-2

【営】10:00~17:00※ただし、繁忙期は閉店時間を延長

【休】火曜日(祝日は営業)

【問】0158-88-2000

<https://northplainfarm.co.jp/wp/>

清里



寒い冬の知床は、 澄み切った星空を見せてくれる

街灯など人工的な光が存在しない清里町。スノーシューを履いて歩けば素晴らしい星空を独り占めする事ができる。

【清里ナイトツアー星の降る道】【ウトロナイトツアー】【天に続く道ナイトツアー】各ツアー無料送迎あり(応相談)大人3,000円、12歳以下1,500円

8 ウエネウサルみどり

【所】清里町緑町71-11

【営】20:00~22:00

【休】不定休

【問】0152-26-7148

<https://26y1o.crayonsite.info/>

斜里



オオワシ・オジロワシを観察する 「冬の動物ウォッチング」

冬の知床を代表する動物たちを観察するガイドツアー。天然記念物のオオワシ・オジロワシなどの大型の猛禽類。エゾシカやキタキツネ、運がよければ、流氷の上で昼寝しているアザラシなどに出会うことができる。2時間コース：3,000円(小学生以上)※小学生以上、日常生活において車の乗り降りが問題なくできる方

9 知床ネイチャーオフィス

【所】斜里町ウトロ東365

【営】1/18~2/11 14:30~16:30、2/12~3/29 15:00~17:00

【休】—

【問】0152-22-5041

<https://www.sno.co.jp/w-animal.html>

知床



知床雪壁(ゆきかべ)ウォーク

知床横断道路(国道334号)は冬期間通行することができない日本一開通期間が短い国道。開通直前の除雪でできた高い「雪の壁」の間を歩くのが、雪壁ウォーク。白銀の「世界自然遺産」を歩きながら、天気が良ければ北方領土・国後島を一望できる。

10 知床斜里町観光協会

【所】斜里町本町29番地8

【営】毎年4月(予定) ホームページにて参加者募集の告知あり

【休】—

【問】0152-22-2125

<https://www.shiretoko.asia/>

滝上



錦仙峡の周辺を時間に合わせて散策するお 手軽ガイド「錦仙峡地元民ネイチャーガイド」

大小3つの滝、激流、清流を見学。足にやさしいウッドチップ舗装の遊歩道があり、高山植物や野鳥観察など楽しむことができる。地元民ガイドが自然や地元ならではのおすすめなどを案内する。

1人1,000円/1h~ ※2名以上、最低1時間から受付

11 滝上町観光協会

【所】滝上町元町

【営】3日前までに要予約申込

【休】—

【問】0158-29-2730(09:00~17:00)

<http://takinoue.com/2018/04/20/%E9%98%8C%E6%8E%9C%E6%83%E6%80%91%E3%83%8D%E3%82%A4%E3%83%91%E3%83%83%E3%83%8C%E3%82%AC/>

西興部



可愛い鹿がお出迎え 「西興部村鹿牧場」

約7haの草地をフェンスで囲ってエゾシカを放し飼いにしている施設。人間が近付くと、丘の向こうから群れをなして歓迎してくれる。立派な角やたくましい体躯のオス鹿や可愛い子鹿などを間近で見ることができる。自動販売機で「鹿のえさ(100円)」を購入し、フェンス越しにエサやりができる。

12 西興部村養鹿研究会事務局

【所】西興部村字中藻

【営】9:00~17:00

【休】—

【問】0158-87-2111

<https://www.vill.nishiokoppe.lg.jp/feeuub000001ul9d.html>

遠軽



犬ぞり1Dayアドベンチャー (犬ぞり体験ツアー)

「そり犬」の扱い方や操縦法の練習をして、1人1台2〜4頭引きの犬ぞりを自分で操縦する往復20kmの犬ぞりツアー。ランチは、地場の食材を生かした特製ランチを、ゲル(手作りの移動式住居)で食べる。19,980円/所要時間11:00〜16:00、催行人数2〜7名、小学4年生以上。ランチ付き。ウェア&アクセサリ、ブーツのレンタル有り。最寄駅からの無料送迎有り。

13 アウトライダー

【所】紋別郡遠軽町白滝上支湧別235旧支湧別小学校
 【営】10:00〜16:00
 【休】—
 【問】0158-48-2911
<http://www.outrider.co.jp/>

網走



レンタルOK!手ぶらでも楽しめる 網走湖のワカサギ釣り

釣り具一式、テントや天ぶら用調理具もレンタルできるので手ぶらで楽しめる。初心者にはガイドがしっかりサポート。ワカサギ釣りをやってみたいが寒いのが苦手という方でも、テントを設営しているので快適に楽しめる。大人4,000円/小学生3,000円 ※遊漁料、道具レンタル一式、天ぶら代を含む

14 網走市観光協会

【所】網走市南3条東4丁目
 【営】開催日は当HPにて要確認
 【休】—
 【問】0152-44-5849
<https://www.abakanko.jp>

網走



網走流氷観光砕氷船『おーら』

網走の冬の醍醐味、オホーツク海の流氷を船上から楽しめる流氷観光砕氷船おーら。能取岬、ニツ岩、帽子岩など観光ポイントを回る。アザラシなどの海獣類や鳥類などが、流氷の上で佇む姿を見ることができる。

中学生以上3,500円、小学生1,750円、幼児無料

15 道東観光開発

【所】網走市南3条東4丁目5-1道の駅流氷街道網走
 【営】1月20日〜4月2日 ※毎日運航
 【休】—
 【問】0152-43-6000
<https://www.ms-aurora.com/abashiri/>

知床



夢のようなアクティビティー 「流氷ウォーク」

専用スーツを着て、海面に浮かぶ流氷の上を歩くツアー。間近で流氷を観察することで、全く新しい角度で大自然を体感できる。氷の海に浮かぶと、ラッコなど海獣の目線で流氷を楽しむ体験ができる。頭上を回転するオオワシやオジロワシ、流氷の天使クリオネと遭遇することも。

小学生以上6,000円(身長130cm-190cm 体重110kg未満 75歳未満)

16 シンラ(知床自然ガイドツアー)

【所】斜里郡斜里町ウトロ西187-8
 【営】2月1日〜3月31日
 【休】—
 【問】0152-22-5522
<https://www.shinra.or.jp/>

知床



知床五湖エコツアー

冬の静寂さを感じながら5つの湖を散策。純白に包まれた知床連山を背景に、足跡一つない湖面を進み、ときには寒さを耐えしのぶ動物たちや、海に大きく広がる流氷を目にすることができる。まさに世界自然遺産にふさわしい冬の「知床」を肌で感じられる。大人1人6,000円～

17 知床斜里町観光協会

【所】斜里町本町29番地8
 【営】1月23日～3月22日午前の部8:00・午後の部12:30(1日2回)(2020年の場合)
 【休】—
 【問】0152-22-2125(ツアー予約受付等)
<https://www.shiretoko.asia/>

北見



人気上昇中の「氷上の頭脳スポーツ・カーリング」に挑戦

数多くのオリンピック選手・トップカーラーを輩出してきたカーリングホールでインストラクターの指導によるカーリング体験ができる。一般：1回券1,400円、シューズ・ブラシセット120円、防寒着(上下1着)400円

18 アドヴィックス常呂カーリングホール

【所】北見市常呂町字土佐2番地2
 【営】10:00～22:00(日曜日・祝日は～17:00)
 【休】月曜日、年末年始
 【問】0152-54-1099
<https://www.city.kitami.lg.jp/docs/2013101700043/>

北見



「湯めぐり手形」で源泉を満喫
スタンプクリアでプレゼントも

阿寒、大雪、知床の3国立公園に囲まれた「おんねゆ温泉郷」は開湯明治32年(1899年)。湯船からお湯が溢れる源泉100%掛け流しの温泉。

19 温根湯温泉旅館組合

【所】北見市留辺薬町温根湯温泉111-2
 【営】各施設に問合せ
 【休】—
 【問】0157-45-2921
<http://www.onneyuonsen.jp/index.html>

網走



北欧のおしゃれなオーナメント
「ヒンメリ」作り

「光のモビール」とも言われる、フィンランドの伝統的な装飾品。古くから太陽祭や、誕生祭の時などに用いられてきた。現在では、クリスマスの装飾品などに使われ、幸運のお守りとされている。オホーツク産の麦穂を使ったヒンメリ作りを体験。1人3,500円(ワンドリンク付)/2～3時間

20 20.Connectrip(コネクトリップ)

【所】網走市字呼人821-2
 【営】9:00～16:00
 【休】—
 【問】050-1099-3708
<https://connectrip-okhotsk.com/>

湧別



湧別のブランド牛「湧秀牛」をはじめ、 地元の食材が堪能できる

地元、近海でとれる新鮮な食材を使ったメニューが豊富。特に、ブランド牛の「湧秀牛」や「ゆべつ牛」のステーキがおすすめ。「湧秀牛」は、程よい脂加減の柔らかさで、オホーツクのこんぶ焼塩と相性が抜群。こんぶ焼塩をさっと振りかけると、肉のうま味が一層引き立つ。湧秀牛ステーキ定食1,730円

21 チューリップの湯

【所】湧別町中湧別3020番地-1
【営】10:00~22:00(温泉の入浴受付21:30まで)、レストラン11:00~21:00(LO20:30)
【休】年中無休
【問】01586-4-1126
<https://www.town.yubetsu.lg.jp/50shisetsu/6nou-kankou/spa-kamiyu.html>

網走



網走のご当地グルメ「網走バーガー」

テイクアウトコーナーでは、カラフトマスのパテ、網走産長イモ、金印わさびを使った新感覚バーガー「網走バーガー」など、ここでしか食べられないメニューを多数提供。

網走バーガー450円

22 道の駅 流氷街道網走

【所】網走市南3条東4丁目5-1
【営】売店9:00~18:00(4月~10月は~18:30)、テイクアウトコーナー10:00~17:30
【休】12/31・1/1
【問】0152-67-5007(駅代表)、0152-61-0088(売店)
<http://www.hokkaido-michinoeki.jp/michinoeki/2986/>

小清水



道東地方のソウルフード 「でんぶん団子」

煮た金時豆とでんぶんなどを練り上げて平らにし、焼いて食べる地元の料理「でんぶん団子」を商品化。自然な甘さとモチリ感、そして香ばしさが魅力。町のふるさと納税返礼品にも。

23 これぞ小清水! 実行委員会

【所】斜里郡小清水町4区
【営】—
【休】—
【問】090-1649-4623
<http://denpundango.info/>

津別



「流氷牛」が買える&食べられるお店

津別町の緑豊かな環境のもとで育った黒毛和牛。流氷牛の直売(予約注文推奨)のほか、カフェメニューとして津別産小麦や牛肉を使用したホットドック(600円)やローストビーフドック(600円)など、軽食やドリンクも提供。

24 GYUGYU-ttoterrace(ぎゅぎゅ〜っとテラス)

【所】津別町豊永214-2
【営】11:30~16:00
【休】営業は土曜日のみ、他不定有
【問】0152-76-2596
<http://madeinokhotsk.com/message/kawase.html>

紋別



北海道の発酵食品の代表格 「秋さけ飯寿司」

季節の魚を野菜と共に米麴で漬け込んだ「飯寿司」は、北海道ならではの冬の味覚。特に、秋にオホーツク海沿岸でとれた鮭を使用した、「秋さけ飯寿司」はオホーツク発酵食品の代表格。
秋鮭のいずし(飯寿司)250g 1,500円

25 オオカネホン竹本水産

【所】紋別市弁天町1丁目3-29
【営】9:00~17:00
【休】日曜日
【問】0158-23-3833
<http://takemoto-suisan.com/>

網走



網走のご当地鍋「モヨロ鍋」

オホーツクサーモンをはじめとする恵み豊かなオホーツクの魚介類と網走発祥のすり身をオホーツク土器に見立てた特製の鍋で食べる新・ご当地鍋。オホーツク塩を使用した塩味をベースに白魚醤油を加え、地元産の貝、野菜を入れるなど約1,000年前に忽然と姿を消した北方の民「モヨロ人」をイメージしている。

26 網走観光協会

【所】網走市南3条東4丁目
【営】各店舗により異なる
【休】—
【問】0152-44-5849
<https://www.abakanko.jp/food/moyoronabe.html>

網走



新・ご当地グルメ「網走のザンギ丼」

網走産のオホーツクサーモン(カラフトマス)の美味しさを広く世の中に知ってもらうために開発した新・ご当地グルメ。

27 網走観光協会

【所】網走市南3条東4丁目
【営】各店舗により異なる
【休】—
【問】0152-44-5849
<https://www.abakanko.jp/food/zangidon.html>

湧別



大自然の息吹に感動！ 「竜宮台展望公園」

オホーツク海とサロマ湖に挟まれた幅約200mの砂州の上に建ち、冬には流氷を間近で楽しむこともできる。
※危険なので、流氷の上には絶対に登らないこと

28 湧別町観光協会

【所】湧別町栄町112-13
【営】—
【休】—
【問】01586-8-7611 (9:00~17:00)
<https://www.town.yubetsu.lg.jp/60kanko/02keikan/nature.html>

網走



流水硝子館でガラス製作体験

廃棄された蛍光灯から生まれ変わったガラス「エコピリカ」で制作している「流水硝子」。製作体験は、吹きガラス、アクセサリ組立て、サンドブラストなど豊富。ショップで販売も行っている。併設のカフェでは、窓越しにガラス製作の様子を眺めながら、流水硝子の器で飲食できる。吹きガラス体験：3,520円〜/制作時間約15分 ※要予約申込

29 流水硝子館

【所】 網走市南4条東6丁目2-1
 【営】 9:00~18:00
 【休】 水曜日(祝日の場合翌日)
 【問】 0152-43-3480
<http://www.ryuhyo-glass.com/>

網走



流水の天使「クリオネ」を 間近で見よう!

流水とオホーツク海の生き物をテーマとした観光施設。実物の流水(100t)を常設展示。夏でもマイナス18度の極寒体験室やハイビジョンシアターなどの映像とダイナミックな音響を駆使した流水体験ゾーン。流水の天使クリオネやフウセンウオなども飼育展示。入場料:大人770円、高校生660円、小・中学生550円 ※20名以上団体割引有り

30 オホーツク流水館

【所】 網走市天都山244番地-3
 【営】 11月~4月9:00~16:00(最終入館16:00)、年末年始(12/29~1/5) 10:00~15:00
 【休】 年中無休
 【問】 0152-43-5951
<https://www.ryuhyokan.com/>

遠軽



キラキラ輝く黒曜石を見に行こう! 日本最北のジオパーク

北大雪のふもと、遠軽町白滝は日本最大級の黒曜石山地。火山が生み出した天然のガラス「黒曜石」を見に行くガイド付きジオツアーに参加できるほか、拠点施設では黒曜石を使った石器づくりやアクセサリづくりが体験できる。

31 白滝ジオパーク交流センター

【所】 紋別郡遠軽町白滝138-1
 【営】 9:00~17:00(入館は16:30まで)
 【休】 11月~4月の土曜日・日曜日・祝日、年末年始(12/31~1/5)
 【問】 0158-48-2020
<http://geopark.engaru.jp/>

雄武



厳寒のオホーツク海で、 日の出を拝む「日の出岬展望台」

雄武町市街地からおよそ11km。感動的に美しいオホーツク海の日の出を見ることができる場所。岬の先端には、全面ガラス張りの展望台があり、眼前に広がるオホーツク海を見渡すことができる。2月の流水シーズンには目の前まで流氷が迫ってくる壮大な眺めを見ることができる。

32 雄武町役場

【所】 紋別郡雄武町本町
 【営】 日の出~21:00(7月、8月は22:00まで)
 【休】 年中無休
 【問】 0158-84-2121
<http://www.town.oumu.hokkaido.jp/hotnews/detail/00000067.html>

網走



一帯は野鳥の宝庫 「網走の白鳥公園」

10月頃、餌をもとめて飛来する白鳥の観察ポイントである瀧沸湖が2005年ラムサール条約に登録された。瀧沸湖一帯は野鳥の宝庫。オオハクチョウをはじめ多くの鳥たちを水辺で見ることができる。鳥たちをじっくり観察できる野鳥観察舎には、トイレ有り。

33 網走市観光協会

【所】網走市南6条東4丁目

【営】10月16日～翌年5月15日

【休】—

【問】0152-44-6111(9:00～17:00)

<https://www.abakanko.jp/seen/facility/hakuchokouen.html>

遠軽



1000万本のコスモスが咲く日本最大級の コスモス園、「太陽の丘えんがる公園」

10haの広大な敷地を誇り、春は芝桜・桜・ツツジ・チューリップが楽しめ、秋はコスモスが見頃を迎える。特に、日本最大級のコスモス畑は国内外から多くの観光客が訪れる。芝桜は東藻琴と滝上とともに、オホーツク三大芝桜と呼ばれている。コスモス開花時のみ有料。大人(高校生以上)300円、子供(小・中学生)150円

34 えんがる町観光協会

【所】紋別郡遠軽町丸大70-1

【営】4月29日～10月31日、9:00～17:00

【休】—

【問】0158-42-0488(9:00～17:00)

<http://cosmos-love.com/>



① 豆まつり実行委員会	46	⑮ とかちむら	50
② 北海道パルーンフェスティバル組織委員会	46	⑯ ひがし大雪自然館	50
③ 帯広観光コンベンション協会	46	⑳ とかち鹿追ジオパークビジターセンター	50
④ 然別湖ネイチャーセンター	46	㉑ ひがし大雪自然ガイドセンター	51
⑤ リンデンフラワー	47	㉒㉓ 帯広観光コンベンション協会	51
⑥ りくべつ宇宙地球科学館	47	㉔ 豊頃町商工観光課	51
⑦ マッシングワークス	47		
⑧ TACとかちアドベンチャークラブ	47		
⑨ 然別湖コタン実行委員会	48		
⑩ 麦音(満寿屋商店)	48		
⑪ 帯広観光コンベンション協会	48		
⑫ よつ葉乳業十勝主管工場見学施設 「おいしさまっすぐ館」	48		
⑬⑭ 帯広観光コンベンション協会	49		
⑬ 帯広競馬場	49		
⑰ エゾレザークワークス	50		

帯広



十勝の「豆」をテーマにしたイベント「豆まつり」

「豆王国・十勝」で開催される豆づくしのイベント。豆の特価販売は、オープン前から行列ができる。十勝の豆を使った加工品を販売する物産展のほか、豆料理試食会や豆商品が当たる抽選会、豆のはり絵やぬり絵、豆射的など、子どもから大人まで楽しめるプログラムが多数ある。

① 豆まつり実行委員会

【所】帯広市西3条南9丁目1

【営】詳細は下記ホームページにて確認

【休】—

【問】0155-25-7121

http://www.occi.or.jp/regional-development_event/event

上士幌



全国各地より約20機の熱気球が集結し、十勝の大空に舞い上がる

全国から集まったバルーンニストが色とりどりの気球に乗って競技を繰り広げるイベント。会場では屋台が並び様々なイベントが開催され、お祭り気分を味わえる。子供の乗れる熱気球の体験搭乗もある。

② 北海道バルーンフェスティバル組織委員会

【所】河東郡上士幌町字上士幌東3線238番地

【営】2月8日、2月9日(2020年の場合)

【休】—

【問】01564-2-2111

<https://www.kamishihoro.jp/sp/balloonmeeting>

帯広



自然と動物たちとコミュニケーション「帯広ふれあいコース」

帯広観光コンベンション協会のおすすめ「ふれあいコース」。世界一のばん馬や自然&動物体験。帯広駅北口から出発し、緑ヶ丘公園(グリーンパーク)→児童会館→彫刻の道→帯広動物園、JICA森の交流館、広瀬牧場、帯広の森サラダ館、ばんえい十勝、帯広駅。

③ 帯広観光コンベンション協会

【所】帯広市西2条南12丁目12-4 東館2F

【営】各施設により異なる

【休】—

【問】0155-22-8600

<http://obikan.jp/model/course04/>

鹿追



「星の棲む湖」でナイトウォッチング

「星の棲む湖」とも呼ばれるほど星空が美しい然別湖の夜空。街灯の明かりがない自然本来の夜景を体験できる。夜空に広がる無限の星空に加え、湖面に映り込む星空は想像を絶する美しさ。

大人2,500円、小学生2,000円/所用時間60分(19:30~)

④ 然別湖ネイチャーセンター

【所】鹿追町北瓜幕無番地

【営】問合せ

【休】—

【問】0156-69-8181(19:30~20:30)

<https://www.nature-center.jp/>

芽室



自分だけのオリジナル香水を作れる アロマテラピーオリジナル香水作り体験

約100種類の精油の中から好きな香りを選んで自分だけのオリジナル香水を作れる。

オリジナル香水作り体験：1個1,650円

5 リンデンフラワー

【所】芽室町西4条8丁目1-29
【営】9:00～21:00の間で応相談
【休】不定休
【問】0155-40-9518

陸別



はるか彼方の見知らぬ宇宙へ 「銀河の森天文台」

昭和62年(1987年)に環境省から「星空の街」として認定された星がきれいな町での星空観察。115cm大型望遠鏡で様々な天体を観察できる。

昼時間/大人300円、小人(小・中学生)200円

夜時間/大人500円、小人(小・中学生)300円

6 りくべつ宇宙地球科学館

【所】陸別町宇遠別
【営】4月～9月/14:00～22:30、10月～3月/13:00～21:30
【休】月曜日・火曜日、12/30日～翌年1/5、5月第3週月曜日～第4週金曜日(望遠鏡メンテナンスのため)
【問】0156-27-8100
<https://www.rikubetsu.jp/tenmon/>

鹿追



雪原を犬ぞりで駆ける全長10kmの ロングツーリング!

操縦をガイドに任せるとはならず、自分自身がマッシャー(犬ぞり使い)となり、犬たちと共に大雪原をダイナミックに駆け巡る本格的な犬ぞり体験ができる。走行中もスノーモービルに乗ったガイドがしっかりとサポートしてくれる。

朝のツアー：9:30～11:30、昼のツアー：13:30～15:30 ※大人2名/36,000円～

7 マッシングワークス

【所】鹿追町瓜幕西31線25
【営】問合せ
【休】—
【問】088-3232-8119
<https://www.mushingworks.com>

新得



スノーシューダウンヒルで 真っ白な雪にまみれて遊ぶ

サホロスキー場内の雪山を、スノーシューを履いて下山する。歩いて、走って、飛んで、ふわふわのパウダースノーを全身で感じて楽しむプログラム。

リフト券付5,500円、リフト券無4,400円 ※無料レンタル有り

8 TACとかちアドベンチャークラブ

【所】上川郡新得町屈足539-21
【営】12月中旬～3月中旬
【休】—
【問】0156-65-2727
<http://tac-go-go.com/>

鹿追



凍った湖の上に 60日間だけ出現する幻の村

しかりべつ湖コタンは、1980年から雪と氷を使った冬だけに現れる村。アイスバーをはじめ、全面結氷した湖の上にアイスロッジ、氷上露天風呂が出現。氷のグラス作りやスノーモービルなどアクティビティも多数。氷のグラス作り1,500円

9 然別湖コタン実行委員会

【所】河東郡鹿追町北瓜幕無番地
【営】問合せ
【休】—
【問】0156-69-8181
<https://kotan.jp/index.html>

帯広



十勝産小麦100%の奇跡のパン

ベーカリー商品は全て十勝産小麦100%。焼きたてのパンなどを常時120種以上用意し、庭と小麦畑を眺めながら、イートインカフェで楽しめる。

10 麦音(満寿屋商店)

【所】帯広市稲田町南8線西16-43
【営】6:55~19:00(冬期)
【休】年末年始(11月~2月にかけて臨時休業日有り)
【問】0155-58-4690
<https://www.masuyapan.com/>

帯広



街歩きで心もお腹也大満足「帯広のスイーツ&帯広歴史建築物めぐりコース」

帯広観光コンベンション協会のおすすめ「スイーツ本店&帯広歴史建築物めぐりコース」。大正建築や昭和初期の銀行などを見学し、最後はとちか観光の物産が集合したショッピングモールで買い物ができるコース。

11 帯広観光コンベンション協会

【所】帯広市西2条南12丁目12-4 東館2F
【営】各施設により異なる
【休】—
【問】0155-22-8600
<http://obikan.jp/model/course02/>

音更



見て・ふれて・体験して、「よつ葉」のおいしさと酪農のひみつを楽しく学ぶ

牧場をイメージした「しあわせファーム」では牛や酪農について体験しながら学ぶことができ、バター工場や牛乳工場では製品の製造風景をガラス越しに見学できる。入口では広報社員の「みるる」がお出迎え。フォトスポットや牛の模型などもあり、楽しい仕掛け満載の工場見学施設。

12 よつ葉乳業十勝主管工場見学施設「おいしさまっすぐ館」

【所】河東郡音更町新通20丁目3番地
【営】1日3回 ①10:00~、②13:30~、③15:00~入館料無料(事前電話予約制)
【休】土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始・その他指定日
【問】0155-42-2121
<https://www.yotsuba.co.jp/consumer/entertainment/factory/>



帯広 カラマツ並木とアートギャラリー 「帯広自然・芸術コース」

帯広観光コンベンション協会のおすすめ「自然・芸術コース」。帯広駅北口から出発し、樹齢100年柏の木、十勝大平原自転車道、真鍋庭園、帯農高カラマツ並木、帯広畜産大学、帯広美術館、緑が丘公園周辺と、帯広畜産大学方面を巡る、変化に富んだコース。

13 帯広観光コンベンション協会

【所】帯広市西2条南12丁目12-4 東館2F
 【営】各施設により異なる
 【休】—
 【問】0155-22-8600
<http://obikan.jp/model/course06/>



帯広 アイヌ文化を学び大正ロマンを見る 「帯広歴史探検コース」

帯広観光コンベンション協会のおすすめ「歴史探検コース」。歴史開拓者の碑や歴史的建築物、アイヌの文化や十勝の開拓史などさまざまな歴史的文化遺産を巡るコース。

14 帯広観光コンベンション協会

【所】帯広市西2条南12丁目12-4 東館2F
 【営】各施設により異なる
 【休】—
 【問】0155-22-8600
<http://obikan.jp/model/course05/>

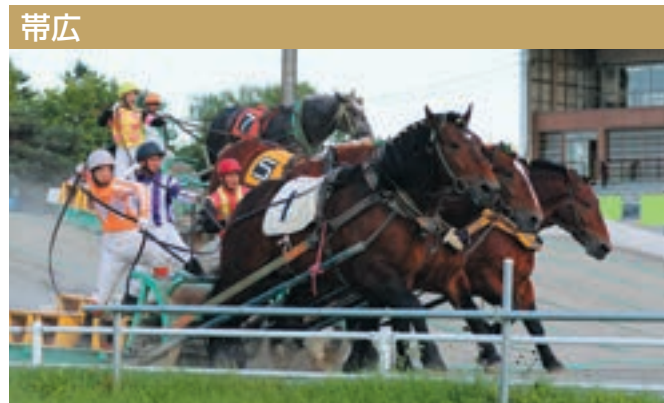


帯広 庭園や鉄道跡を散策し、神社で幸せを願う 「帯広パワースポット旧鉄道めぐりコース」

帯広観光コンベンション協会のおすすめ「パワースポット旧鉄道めぐりコース」。帯広駅北口から出発し、とてぼ通り、愛国神社、愛国駅、幸福神社、はるにれ公園、真鍋庭園、渡辺勝・カネの入植地、帯広神社、帯広駅。足を伸ばして愛国一幸福へ。パワースポットを巡るコース。

15 帯広観光コンベンション協会

【所】帯広市西2条南12丁目12-4 東館2F
 【営】各施設により異なる
 【休】—
 【問】0155-22-8600
<http://obikan.jp/model/course03/>



帯広 ばんえい競馬バックヤードツアー

ガイドの案内で人馬が寝食を共にする「関係者以外立ち入り禁止」エリアを特別に見学できるツアー。昔懐かしい腰折れ屋根のきゅう舎が並ぶ一角で、“OFFモード”の馬たちに出会える。
 大人500円(おみやげ付)、小学生以下無料(おみやげ無)

16 帯広競馬場

【所】帯広市西13条南9丁目
 【営】準夜ター開催日(土曜日・日曜日・月曜日)11:30~20:15日曜日、非開催日(木曜日・金曜日)9:30~18:15
 【休】火曜日・水曜日
 【問】0155-34-0825
https://banei-keiba.or.jp/tour_backyard.php

池田



「物に魂を込める」の 出発点はここから

エゾシカを仕留め、皮をなめす。その皮を使ったブーツ、バッグ、財布、名刺入れなどおしゃれな革製品を展示販売。製品にはQRコードが付いており、トレーサビリティ対応を行っている。オーダーメイドで鹿革を使った靴も作っている。

17 エゾレザーワークス

【所】中川郡池田町清見163-12
 【営】11:00~17:00
 【休】火曜日・水曜日
 【問】015-578-7256
<http://ezoleatherworks.com/index.html>

帯広



十勝の魅力を発信する観光交流拠点 「とがちむら」

帯広競馬場敷地内にある、十勝の食の魅力を丸ごと集めた観光スポット。地元の食材を活かしたグルメが味わえる「キッチン」、高品質な素材をふんだんにつかったお菓子和オリジナルグッズが並ぶ「スイーツ&セレクト」、安全で安心な農産物と特産品が並ぶ「産直市場」ではお土産選びも存分に楽しむことができる。

18 とがちむら

【所】帯広市西13条南8丁目1番地
 【営】10:00~22:00
 【休】年中無休
 【問】0155-34-7307
<https://www.tokachi-mura.com/>

上士幌



東大雪地域の自然体験や自然環境保全 に関する活動と案内の拠点「大雪自然館」

大雪山国立公園及び周辺地域のパネル展示・映像解説のほか、様々な情報を提供。北海道で既に絶滅したエゾオオカミなどの動物や、ウチダザリガニなどの外来種の展示や東大雪の多様性に富んだ生態系や人類の痕跡とアイヌの文化、東大雪の生き物や体験学習コーナーなど、充実の時間を過ごせる。※入館料無料

19 ひがし大雪自然館

【所】上士幌町めかびら源泉郷48-2
 【営】9:00~17:00
 【休】水曜日
 【問】01564-4-2323
<http://www.ht-shizenkan.com/>

鹿追



テーマは「火山と凍れ(しばれ)が 育む命の物語」

とがち鹿追ジオパークは、十勝平野の北西部に位置する鹿追町全域がエリア。国内のジオパークで唯一『凍れ』をテーマに掲げ、凍れが作りだした地形や生態系、寒冷地に暮らす生活の知恵や産業、イベントなどを四季を通じて楽しむことができ、大地の恵みを体験することができる。

20 とがち鹿追ジオパーク

【所】河東郡鹿追町瓜幕西29線28番地
 【営】9:00~17:00
 【休】火曜日、祝日の翌日
 【問】0156-67-2089
<http://www.shikaoi-story.jp/>

上士幌



糠平湖 氷の芸術「アイスバブル」

アイスバブルとは、湖底からわき出るガスなどが透明な氷の中に閉じ込められて、気泡や円盤のような形に凍ってできるもので、見られるのは、結氷してから雪が降るまでのわずかな期間のみ。冬の糠平湖の奇跡とされている。

21 ひがし大雪自然ガイドセンター

【所】河東郡上士幌町字上士幌東3線238番地

【営】—

【休】—

【問】01564-4-2261

https://kamishihoro.info/tp_detail.php?id=298

帯広



野草樹木・野鳥・天体観察などの 自然に親しむ「岩内仙峡」

雄大な自然の中に美しい溪流風景が広がる岩内仙峡。特に秋の紅葉は美しく、毎年10月中旬に「岩内仙峡もみじまつり」が開催される。
※紅葉の見頃は10月中旬～11月下旬

22 帯広観光コンベンション協会

【所】帯広市岩内町

【営】—

【休】—

【問】0155-22-8600(09:00～17:00)

http://obikan.jp/post_spot/1485/

帯広



四季折々の風景「カラマツ林」

帯広・十勝のおいしい食物は「防風林」によって守られながら育つ。「カラマツ林」は全長が約420m。新緑の春、秋の紅葉、冬の雪景色は「カラマツ林」の美しさを引き立たせる。

23 帯広観光コンベンション協会

【所】帯広市稲田町西1線9 帯広農業高等学校敷地内

【営】—

【休】—

【問】0155-22-8600(09:00～17:00)

http://obikan.jp/post_spot/1487/

豊頃



氷の塊が太陽の光を受け美しく輝く 自然現象「ジュエリーアイス」

北海道十勝・豊頃町の大津海岸で厳冬期(1月中旬から2月下旬)の限られた期間だけ見ることができる。陽の光が鮮やかに反射し、時間帯で様々な表情をみせる。宝石のように美しく輝く様子が美しい。

24 豊頃町商工観光課

【所】中川郡豊頃町茂岩本町番地110番地ココロコテラス内

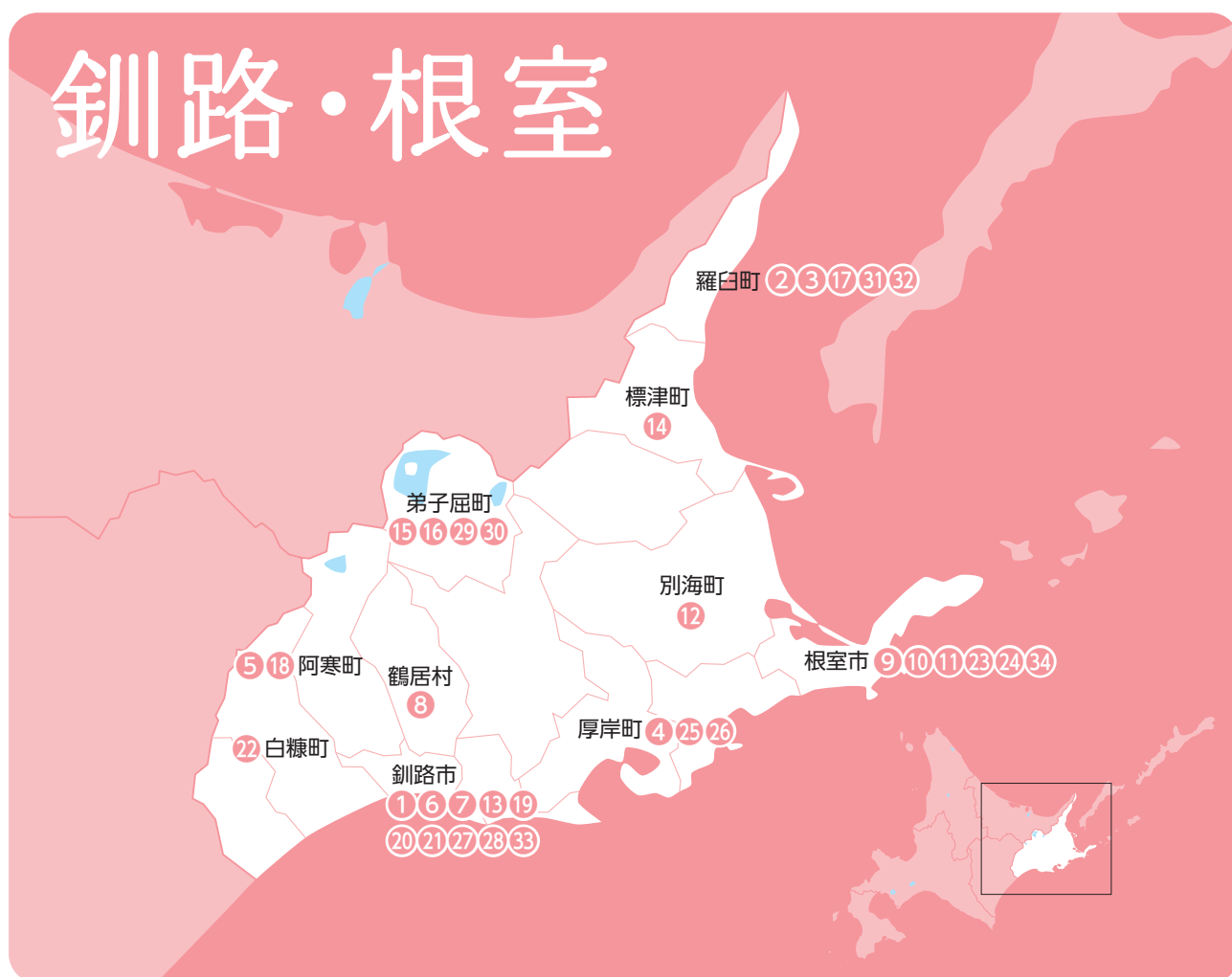
【営】—

【休】—

【問】015-578-7202(09:00～17:00)

<http://www.toyokoro.jp/jewelryice/>

釧路・根室



① ⑥ ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 一般社団法人 釧路観光コンベンション協会	53・54・57・58・59・61	㉔ 厚岸蒸溜所(堅展実業株式会社)	59
② 有限会社 知床ダイビング企画	53	㉕ 厚岸町役場観光商工課	59
③ ⑤ 一般社団法人 知床羅臼町観光協会	53・60	㉖ コタンの湯	60
④ 厚岸味覚ターミナル・コンキリエ	53	㉗ 摩周湖観光協会	60
⑤ 阿寒アドベンチャーツーリズム株式会社	54	㉘ 野田	60
⑧ HOTEL TAITO	54	㉙ 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター	61
⑨ ㉑ ㉒ 歯舞漁業協同組合	55・58		
⑩ 明郷 伊藤☆牧場	55		
⑪ 歯舞漁業協同組合指導部・遊覧船係	55		
⑫ 野付半島ネイチャーセンター	55		
⑬ 株式会社 釧路マーシュ&リバー	56		
⑭ 標津漁業協同組合内 忠類川事務局	56		
⑮ 川湯エコミュージアムセンター	56		
⑯ ツーリズムてしかが	56		
⑰ 羅臼の海味 知床食堂	57		
⑱ 阿寒湖漁業協同組合	57		
⑲ ジョイパックチキン 芦野本店	57		
㉑ 北海道白糠アイヌ協会	58		

釧路



阿寒湖氷上フェスティバル ICE・愛す・阿寒「冬花火」

北海道の真冬だからこそ体感できる迫力満点のイベント。凍てつく阿寒の冬を楽しめる各種アトラクションが用意されている。見どころは、期間中毎夜の花火。澄み切った空気の中、氷点下の阿寒湖の氷上から夜空を大輪の華が美しく彩る。

① 釧路観光コンベンション協会

【所】釧路市阿寒湖温泉
【営】2月1日～3月2日(2020年の場合)釧路市阿寒湖温泉、阿寒湖氷上特設会場
【休】—
【問】0154-67-3200
http://ja.kushiro-lakeakan.com/things_to_do/1855/

羅臼



羅臼における流氷ダイビングは、 生物ウォッチングの一環

流氷の下に潜り、幻想的な世界を楽しむことができる流氷ダイビング。運が良ければ流氷の天使と呼ばれるクリオネを見ることができる。
WINTER(水温0度未満)11,000円～(ガイド・レンタル・保険含)

② 知床ダイビング企画

【所】羅臼町麻布町50
【営】9:00～17:00
【休】—
【問】0153-88-2909
<http://www.aurens.or.jp/~sdiving/>

羅臼



羅臼湖スノーシュートレッキング

知床横断道路開通後、残雪期のみ体験できるスノーシュートレッキング。ガイドと一緒に藪を掻き分けながら羅臼湖を目指す。料金は各ツアーガイド業者により異なる。※問合せ

③ 知床羅臼町観光協会

【所】羅臼町本町361-1
【営】9:00～17:00
【休】—
【問】0153-87-3360
<http://www.rausu-shiretoko.com>

厚岸



厚岸の ネイチャーウォッチングツアー

厚岸の自然の中にスノーシューで入り、冬しか味わうことのできない絶景と冬鳥など野生動物のくらしを体験。
1人9,000円、2人以上の場合1人7,000円
※傷害保険料:別途1人500円 所要時間:約2時間30分

④ 厚岸味覚ターミナル・コンキリエ

【所】厚岸郡厚岸町住の江2丁目2番地
【営】—
【休】—
【問】0153-52-4139
<https://www.conchiglie.net/product-category/winter-season>

阿寒



体験型ナイトウォーク「ルミナ」が 2019年7月、北海道 阿寒湖に上陸

カナダのデジタルアート集団「MOMENT FACTORY」による体験型ナイトウォーク「ルミナ」。「カムイ ルミナ」は北海道の先住民族アイヌとの共同制作。暗闇に包まれた森のなか、自然を最大限活かした音、光、映像が、アイヌの物語の世界へ誘う。世界で初めて国立公園での展開となる。カムイルミナチケット：大人2,700円(前売)、小人1,350円(前売)、障がい者(大人)1,500円、障がい者(小人)750円

5 阿寒アドベンチャーツーリズム

【所】釧路市阿寒町阿寒湖温泉2丁目6-20
【営】—
【休】—
【問】0154-67-3200
<http://akanat.co.jp/>

釧路



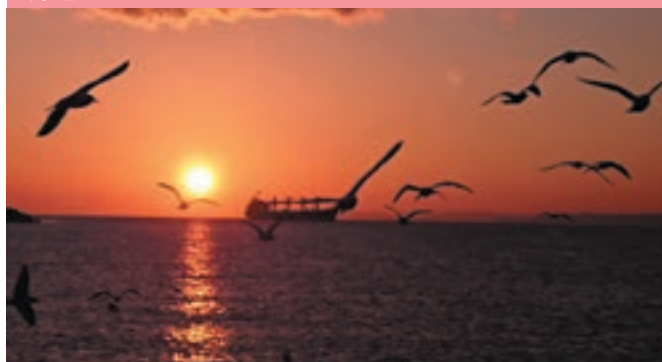
白銀の釧路湿原を力強く疾走する 「釧路のSL列車」

一面雪景色の中を進むSL冬の湿原号は全行程90分。豪快に鳴り響く汽笛に白い蒸気、窓の外を見るとそこは水墨画と見紛うほど静かで優雅な大自然。運が良ければタンチョウやエゾシカ、オジロワシの姿も見る事ができる。

6 釧路観光コンベンション協会

【所】釧路市幸町3丁目3番地
【営】問合せ
【休】—
【問】0154-31-1993
<https://ja.kushiro-lakeakan.com/>

釧路



世界三大夕日を海上から堪能 「サンセットクルーズ」

釧路港は、全国でも珍しく西へ向かって海が開けているため、夕焼けを心行くまで堪能するにはピッタリのスポット。日没1時間前に出発するサンセットクルーズ「SEA CRANE」は当日の出航15分前でも申し込めるので、天候の良い日に合わせて参加できる。大人5,000円(12歳以上)、小人幼児無料 ※クルーズ船は2人以上から申込可

7 釧路観光コンベンション協会

【所】釧路市幸町3丁目3番地
【営】日没1時間前
【休】—
【問】0154-31-1993
http://ja.kushiro-lakeakan.com/things_to_do/3443/

鶴居



充実の設備とコース設定。まさに サイクリングパラダイス「TAITO」

釧路湿原を一望のコースや、タンチョウや動植物観察で思いぎり自然と触れ合えるコースなど、多彩なコース設定がされている。特に厳冬の川霧に浮かぶタンチョウの姿は幻想的。2020年度シーズンはウインターサイクリング等、新アクティビティも展開予定。1泊2食付/1室1人10,734円～ ※小人(小学生)は左記料金の80%

8 HOTEL TAITO

【所】阿寒郡鶴居村鶴居西1丁目
【営】問合せ
【休】—
【問】0154-64-3111
<http://www.hotel-taito.co.jp/cyclist/>

根室



その日に獲れた新鮮な魚介類の料理をお腹一杯に

漁業者宅に泊まる「渚泊」。歯舞漁業協同組合が取り組みを推進している。「食」・「漁業」・「自然」を体験できるプログラム。
「渚泊」料金：11,000円～/1泊 ※団体等応相談

9 歯舞漁業協同組合

【所】根室市歯舞4丁目120番地1先埋立地
【営】問合せ
【休】—
【問】0153-28-2070
<https://www.jf-habomai.jp/>

根室



和牛・明郷短角牛のエスカロップ

酪農家の仕事をまるごと体験

乳搾り、エサやり、バター作りなど酪農家体験ができる。牧場内にあるファームレストランの売りは、自社飼育の日本短角和牛と低温殺菌牛乳を使ったメニュー。おしゃれな雑貨店や喫茶などもある。
酪農家体験：4時間程度(15:00～)3,960円/人 ※高校生以上

10 明郷 伊藤☆牧場

【所】根室市明郷101
【営】レストラン営業11:00～16:00、ラストオーダー食事15:00、デザート・ドリンク14:00～15:30
【休】水曜日・不定休あり
【問】0153-26-2288
<https://www.akesatoitodairyfarm.com/>

根室



本土最東端のパノラマクルーズ

歯舞漁港から納沙布岬・貝殻灯台中間点までの周遊観光。北方領土を間近に望む。オジロワシ等の海鳥やゼニガタアザラシ等の哺乳類も見ることができる。

大人5,000円、小中学生3,000円(要保護者同伴)/約120分

11 歯舞漁業協同組合指導部・遊覧船係

【所】根室市歯舞4丁目120番地1先埋立地
【営】運行期間 毎年11月1日～翌4月30日(要予約申込)
【休】—
【問】0153-28-2124
<https://www.jf-habomai.jp/yuransen.html>

別海



SNS映えする撮影スポット、野付半島「水平線」

結氷した野付湾の上を歩く「トドワラ・水平線ウォークツアー」では、360度パノラマの氷の景色を楽しめる。遠近感を利用して行うトリック写真も、撮りやすいポーズをガイドがアドバイス。
水平線ウォーク：大人3,500円(スノーシュー代込) ※小学生半額、幼児無料(歩行距離3km)

12 野付半島ネイチャーセンター

【所】野付郡別海町野付63番地
【営】1月中旬～3月上旬ころ ※結氷状況により異なる
【休】—
【問】0153-82-1270
<http://betsukai-kanko.jp/ice-horizon/>

釧路



輝く霧氷!人気の「ウインターカヌー」

釧路湿原を流れる釧路川では、冬のカヌーが大人気。木々に白く輝く霧氷、野生動物たちとの出会いを体験しながら釧路川を進み、カヌーを降りたらスノーシューで下ってきた釧路川と釧路湿原が見渡せる絶景ポイントへ。車や徒歩では立ち入れない湿原の自然をダイレクトに感じることができる。
1人12,500円、2名以上の場合1名9,500円 ※傷害保険別途1人500円

13 釧路マーシュ&リバー

【所】釧路郡釧路町字トリトウシ88-5
【営】問合せ
【休】—
【問】0154-23-7116 (7:30~19:00)
<http://www.946river.com/>

標津



知床の大自然の中でサケを釣ろう!

世界自然遺産・知床半島の南部を流れる忠類川では、本場のカナダやアラスカにも負けないダイナミックなサーモンフィッシングが楽しめる。北太平洋の10,000kmの旅から帰ってきたサーモンとのビッグファイトは、一度味わったらやみつきになる。※忠類川サーモンフィッシングは、「釣獲調査」なので、採捕従事者として事前申込が必要

14 標津漁業協同組合内 忠類川事務局

【所】標津郡標津町北6条東1丁目1番1号
【営】問合せ
【休】—
【問】0153-82-2341
<http://www.salmon.jp/>

弟子屈



森のクラフト体験でアートな作品を創作

アカエゾマツの森のマツボックリや木の実、小枝などを使ったクラフト体験が楽しめる。その他スタッフと一緒に森を歩くガイドウォークも実施。アカエゾマツの森ガイドウォークは約20分、積雪時はスノーシューレンタル(300円)が必要。

15 川湯エコミュージアムセンター

【所】川上郡弟子屈町川湯温泉2-2-6
【営】8:00~17:00(4~10月)、9:00~16:00(11~3月)
【休】水曜日(祝日の場合翌日)
【問】015-483-4100
<https://www.kawayu-eco-museum.com/>

弟子屈



きらめく星の美しさに見とれる 摩周湖星紀行

摩周第1・第3展望台から眺める満天の星空が人気を集めている。ナイトツアーも実施されており、ガイドがポインターを使って分かりやすく星の解説をしてくれる。
大人(中学生以上)3,600円、小人(小学生)2,600円、幼児500円

16 ツーリズムてしかが

【所】川上郡弟子屈町川湯温泉1丁目2-30川湯観光ホテル内
【営】20:30~22:00(5月11日~9月30日)、19:30~21:00(10月1日~5月10日)
【休】水曜日
【問】015-483-2101
<https://tourism-teshikaga.co.jp/>



旬のうにを味わう

羅臼のうにをたっぷりとのせたうに丼は必食! 麺に昆布が練りこまれた「羅臼昆布羅〜メン」も。うに丼3,500円 ※うにの仕入れ状況により料金変動するため、要問合せ 羅臼昆布羅〜メン850円

17 羅臼の海味 知床食堂

【所】羅臼町本町361-1
 【営】8:00~17:00(季節により異なる)
 【休】不定休
 【問】0153-87-4460
<http://shiretoko-syokudo.com/>



希少価値と味の良さ「天然アメマスの缶詰」は、阿寒湖ならではの新たな土産品

全国的に珍しい天然アメマスを缶詰に。「蝦夷(えぞ)いわな ほぐし身」開発。ラベルは2種類あるが味は同じ。素材を活かしたクセのない爽やかな味付けは、ご飯のお供や晩酌の肴に合う。漁協直売所(阿寒湖温泉2)などで販売中。1個595円

18 阿寒湖漁業協同組合

【所】釧路市阿寒町阿寒湖温泉2丁目7番2号
 【営】—
 【休】不定休
 【問】0154-67-2750
<http://www.akan-gyokyo.com/index.html>



まずはその場で揚げたてを。釧路のソウルフード

30年以上地元で親しまれてきた釧路のソウルフード「カレーチキン」は、約10種類のスパイスがきいた刺激的な味。カレーチキン1ピース242円

19 ジョイパックチキン 芦野本店

【所】釧路市芦野5-1-6
 【営】10:00~19:00
 【休】—
 【問】0154-35-9744
<https://twitter.com/lxmvylrrif3asu>



穴場の炉端で味わう秋の旬魚介

サンマ・シシャモ・マサバ・ハッカクなどの旬魚介が楽しめる地元民が通う炉端の名店。「炭火焼き炉ばた かじか」「炉ばた つんどら」「炉ばた めざまい」「炉ばた いの一番」など、釧路市内各所で楽しめる。

20 釧路観光コンベンション協会

【所】釧路市幸町3丁目3番地
 【営】9:00~19:00
 【休】年末年始
 【問】0154-31-1996
<https://ja.kushiro-lakeakan.com/>

釧路



※画像は「竹寿司」

釧路の生ししゃも

11月初旬～中旬頃にしか楽しめない、生ししゃも。ししゃもを刺身や寿司など、産地だからこそ生で味わうことができる。「寿司の静」「竹寿司」など、釧路市内数店舗で提供。

21 釧路観光コンベンション協会

【所】釧路市幸町3丁目3番地
 【営】9:00～19:00
 【休】年末年始
 【問】0154-31-1996
<https://ja.kushiro-lakeakan.com/>

白糖



「ウレシパチセ」でアイヌを学ぶ

アイヌ吊魂碑が建つ自然豊かな東山公園の麓にあるアイヌ文化活動施設「ウレシパチセ」。アイヌ伝承儀式をはじめ、伝統文化の体験教室、アイヌ文様刺繍の展示会や音楽コンサートなどを通して、アイヌ文化を発信している。※入館料無料

22 北海道白糖アイヌ協会

【所】白糖町東3条北1丁目2番地27
 【営】10:00～18:00
 【休】月曜日
 【問】01547-2-5668
<https://www.town.shiranuka.lg.jp/section/hoken/h8v21a0000004vic.html>

根室



取引の様子や市場の活気を体感できる「市場セリ見学」

漁協職員による旬の魚たち、サケ、マス、サンマ、メヌケやタラ、水タコ等の歯舞で水揚げされる魚介類の説明を受け、実際のセリを見学することができる。

※参加無料

23 歯舞漁業協同組合

【所】北海道根室市歯舞4-120
 【営】問合せ
 【休】—
 【問】0153-28-2121
<https://www.jf-habomai.jp/>

根室



そのおいしさに理由がある「コンブ倉庫見学」

特産品である羅臼昆布の貯蔵施設を現役漁師説明のもと見学する。また、実際に昆布を使って製品までの加工体験(行程の一部)を行う。※参加無料

24 歯舞漁業協同組合

【所】北海道根室市歯舞4-120
 【営】問合せ
 【休】—
 【問】0153-28-2121
<https://www.jf-habomai.jp/>

厚岸



厚岸の風土でなければ生まれなかった、新しいジャパニーズウイスキー

2016年秋から蒸溜を開始した厚岸蒸溜所を説明を聞きながら見学・試飲を楽しむことができる。

集合場所：厚岸味覚ターミナル・コンキリエ

25 厚岸蒸溜所(堅展実業)

【所】厚岸郡厚岸町宮園4丁目109-2

【営】4月～11月の指定日(要予約申込)

【休】—

【問】0153-52-4139(ツアー体験問合せ)

<http://akkeshi-distillery.com/>

厚岸



カップルに人気のベルアーチ、厚岸の代表的な名所「愛冠岬」

『できそうもない困難を乗り越え愛の栄冠を得る』との思いで名付けられた岬。原名はアイヌ語でアイ・カップ(矢の上のもの)の意。先端には『愛の鐘ベルアーチ』があり、想いをかなえる鐘として訪れる人たちの人気を博している。

26 厚岸町役場観光商工課

【所】厚岸町愛冠5番

【営】—

【休】—

【問】0153-52-3131(09:00～17:00)

<https://www.akkeshi-town.jp/kanko/shisetsu/aikappu/>

釧路



黄昏時にはまばゆく染まる釧路港「釧路の夕日」

世界中の海を巡ってきた船乗りたちがバリ島、マニラに続き「世界で3本の指に数えるほど美しい」と謳った、釧路の夕日。最も美しくみえるのは、晴れる日が多く空気が澄んだ秋から冬。

27 釧路観光コンベンション協会

【所】釧路市幸町3丁目3番地

【営】—

【休】—

【問】0154-31-1993(09:00～17:00)

<https://ja.kushiro-lakeakan.com/>

釧路



川面のアート「釧路川の蓮葉氷」

厳冬の釧路川に浮かぶ蓮の葉氷。雪と氷に縁取られた姿から浸みるような冷たさが伝わる。大きいものは3メートルにも。

28 釧路観光コンベンション協会

【所】釧路市幸町3丁目3番地

【営】—

【休】—

【問】0154-31-1993(09:00～17:00)

<https://ja.kushiro-lakeakan.com/>

弟子屈



屈斜路湖を一望できる露天風呂

屈斜路湖を目の前にした無料露天風呂「コタンの湯」。秘湯として知られており、広々とした湖に面した石造りの湯船がある。風呂の水面は湖面とほぼ同じ高さであり、春先までは目の前に白鳥たちが浮かび、さらには白鳥と混浴しているかの体験ができることもある。

29 コタンの湯

【所】弟子屈町屈斜路古丹
 【営】常時開放 ※定期清掃のため、入れない時間有り
 【休】5月～10月：火曜日・金曜日 / 11月～4月：金曜日
 【問】015-482-2940(弟子屈町役場 観光商工課)

弟子屈



神秘の力を体感できる迫力の自然現象「御神渡り」

氷点下20℃以下にまで冷え込む屈斜路湖。寒さの厳しくなる1月から2月にかけて、日中と夜の気温差で氷が収縮・膨張を繰り返し、やがて道のように盛り上がる。御神渡り現象は高さ2m・長さ10kmにも成長することがあり、まさに日本一といえるほど壮観。

30 摩周湖観光協会

【所】川上郡弟子屈町
 【営】1月～3月
 【休】—
 【問】0154-82-2200(9:00～17:00)
<https://www.masyuko.or.jp/introduce/kussharoko/>

羅臼



見たことのない世界が広がる「バードウォッチングクルーズ」

バードウォッチャーの憧れであるオオワシをはじめ、オジロワシ等の大型猛禽類を船の上から観察できる。国後島から登る朝日をバックに流氷の上を舞う姿は知床・羅臼でしか見られない。

※料金は、各ツアーガイド業者により異なるため、要問合せ

31 知床羅臼町観光協会

【所】羅臼町本町361-1
 【営】9:00～17:00(実施時期は1月下旬～3月上旬)
 【休】—
 【問】0153-87-3360
<http://www.rausu-shiretoko.com>

羅臼



羅臼の海を知り尽くした現役漁師が案内する「知床海獣ツアー」

知床羅臼の海に冬だけ現れるトドの群れ。数十頭ものトドたちが吐く息を感じられるほど間近に観察することができるのは、小型ボートならではの。

大人5,000円、11歳以下2,500円 ※乗船料、保険料含む

32 野田

【所】—
 【営】9:00～17:00(実施時期は12月～1月)
 【休】—
 【問】090-1526-2771



阿寒

ボッケ遊歩道で「霧氷」見学

阿寒湖温泉に隣接しているボッケ遊歩道の先にある泥の底から、大量の水蒸気と共に火山性のガスが噴き出る泥火山「ボッケ」(アイヌ語で煮え立つ場所の意)。その水蒸気が美しい冬の自然アート、輝く霧氷を作る。自然豊かな環境でエゾリスやエゾシカに出会えることも。

33 釧路観光コンベンション協会

【所】 釧路市幸町3丁目3番地
 【営】 ー
 【休】 ー
 【問】 0154-31-1993(9:00~17:00)
<https://ja.kushiro-lakeakan.com/>



根室

バードウォッチングの最大聖地 「春国岱原生野鳥公園」

春国岱(しゅんくにたい)は、根室湾と風蓮湖の間に横たわる長さ8km、最大幅1.3kmの細長い島。これまでに約310種の野鳥が記録され、野鳥の聖地と言われており、根室を代表する自然の宝庫。特別天然記念物のタンチョウ、天然記念物のオジロワシ、クマガラなど貴重な鳥たちが繁殖している。

34 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

【所】 根室市東梅103
 【営】 ー
 【休】 ー
 【問】 0153-25-3047(9:00~17:00)
http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html